

令和7年度
墨田区立児童館第三者評価報告書

施設名 フレンドリープラザ江東橋児童館

令和8年2月

経営創研株式会社

墨田区立フレンドリープラザ江東橋児童館第三者評価報告書

第三者評価概要

1. 評価実施

- 1) 対象施設 墨田区立フレンドリープラザ江東橋児童館
- 2) 指定管理者 社会福祉法人 雲柱社
- 3) 評価実施日 令和7年12月23日(火) ※現地訪問日
- 4) 評価機関 経営創研株式会社
- 5) 評価員 葛岡陽子

2. 評価項目と判断基準

この第三者評価は、厚生労働省より公表されている児童館版の「福祉サービス内容評価基準ガイドライン」で定めている評価項目と評価基準に沿って、評価シートを作成しています。対象となる児童館は放課後児童クラブを併設しているため、放課後児童クラブガイドラインの重要項目を大項目として追加してあります。

評価の手順は、指定管理者による自己評価の後に、評価者による評価を行います。初めに次表の評価基準による「段階の評価」を行い、「評価機関の記入欄」では、評価を判断した根拠を説明しています。

本評価シートの評価項目は大・中・小項目に分類し、小項目を「s a b c」の4段階で評価し、その結果を基に中項目と大項目を評価しています。

小項目は、タイトルが丸数字で始まる部分で、具体的な設問を提示しています。
中項目は、複数の小項目からなるグループで、タイトルは括弧が無い数字で示しています。
大項目は、「Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織」「Ⅱ 組織の運営管理」「Ⅲ 適切な福祉サービスの実施」「A 児童館等の活動に関する事項」「B 放課後児童クラブの活動に関する事項」の5項目とします。

小項目の判断基準

判断は業務仕様書・協定書を基準とし、事業計画書を参考に行います。

「s」評価は、「a」評価以上に良い状態で、他施設の模範となる水準

「a」評価は、業務仕様書・協定書を満たした上で、質が良い、量が多い、工夫があるなどの水準

「b」評価は、業務水準書・協定書を満たしている水準

「c」評価は、業務水準書・協定書を満たしていないか、大幅または早急な改善を必要とする水準

中項目の判断基準

「S」評価は、小項目の評価結果が「s」と「a」のみで、半数以上が「s」かつ「c」が無い

「A」評価は、小項目の評価結果の過半数が「s」または「a」で「c」が無い

「B」評価は、「S」「A」「C」以外

「C」評価は、小項目の評価結果に複数または25%以上の「c」がある

大項目の判断基準

「S」評価は、中項目の評価結果が「S」と「A」のみで、半数以上が「S」で「C」が無い

「A」評価は、中項目の評価結果の過半数が「S」または「A」で「C」が無い

「B」評価は、「S」「A」「C」以外

「C」評価は、中項目の評価結果に複数の「C」がある

第三者評価結果の概要

評価機関総合コメント

児童館ガイドラインおよび放課後児童クラブガイドライン、墨田区児童館条例、業務仕様書、関係法令等を遵守した適切な管理運営が行われています。

指定管理者である社会福祉法人雲柱社は、1986年に墨田区よりさくら橋コミュニティセンターを委託され、全国でも珍しい公設民営の児童館として管理運営をスタートしています。以来墨田区、保護者や子ども達、地域とともに歩んできました。多くの類似施設を運営する法人の第三次中期計画を基本に施設に沿った基本方針・事業計画を策定しています。

全職員参加のミーティングや児童館・学童・担当ごとのミーティングの機会をもち、情報共有を密に、PDCA マネジメントサイクルを活用して管理運営しています。児童館・学童クラブそれぞれにリーダーを配置し、施設長は全体を統括しています。学童クラブの児童増加に伴い副館長も配置され、館長とともにリーダーシップを発揮しています。法人の研修は、初任者研修や中堅職員向け研修等、経験年数に応じてプログラムがあります。さらに放課後子ども総合プランへの理解には初任者向け、リーダー向けと別に実施する等、人材育成が高く評価できます。

施設は繁華街の外れに位置し、町内会の活動への参加者が少なくなっているという地域課題があります。地域（江東橋一丁目町会）の行事「クリーンキャンペーン」「ふれあい七夕まつり」「山車巡行」に小学生と保護者とともに、施設職員も参画しています。地域のパトロールや連合町会防災訓練への協力等、地域との交流や地域貢献が顕著です。

国際性豊かな地域性に配慮し、絵本や掲示物に外国語表記への配慮があります。また、情報の理解が困難な方には、丁寧に説明をする時間を設けています。さらに、ひらがなネットと共催の「ザヤの子育てママ集まれ！」は、外国籍の保護者の方の課題解決に向けて関係者等に繋げる取組みとして好評です。

夜間を中高生タイムとし、屋上の解放、中高生サークル・中高生カフェ等、中高生が来館しやすい環境を整えています。特別行事「体験学習キャンプ」を小学校高学年から中高生を対象に実施しています。参加者が非常に多い事業「えんにち」「クリスマス会」は、子どもから大人まで多くのボランティアに参画頂いて実施しており、利用者と共に児童館の活動を活性化しています。

学童クラブの居室は、4階に位置していますがエレベーターの設置がなく、大量のおやつやの運搬は職員が協力して行っています。また、施設規模からクールダウンの部屋を確保できませんが、手作りで衝立を作成し、落ち着く空間づくりに創意工夫しています。老朽化もすすむ施設ですが、清掃は行き届き、様々な創意工夫で児童が過ごしやすい環境を提供しています。

障がいのある児童の育成支援には、コミュニケーションを円滑に図るために発語絵カードを作成する等、専門的知識を反映した援助があります。障がいの有無に関わらず、共に集団生活を送ることで相互に得られるものを大切に子どもたちの育ちを支援しています。

総じて仕様書の求める水準を上回る管理運営といえるでしょう。

※本報告書では原則として「放課後児童クラブ」を「学童クラブ」と称して記述する場合があります。

特に評価の高い点

I 福祉サービスの基本方針と組織

- ・社会福祉法人雲柱社 第三次中期計画は、2021年4月～2031年3月を期間に多くの子どもの育ちに関係する施設を運営する法人として、墨田区のみならず様々な地域や子育ての現状を把握した上で長期的ビジョンを明確にして作成しています。保育ブロック、児童館ブロック、子ども家庭支援センターブロック、障がい児・者支援ブロックの4つの視点から計画を立案し、各施設の中長期計画策定時の指針にしています。

II 組織の運営管理

- ・若手職員の確保に向けて、大学の就職説明会や授業に出向き、職務内容ややりがい等を説明し、人材確保に努めています。
- ・法人の人事制度は、初任者から段階を追ってスキルの向上ができるように階級制度も取り入れ明確です。資格取得希望者には、受講料負担等、法人の資格支援制度を活用して支援しています。
- ・「両国高校生による探求活動」のプログラム実施に協力しています。地域（江東橋一丁目町会）の行事「クリーンキャンペーン」「ふれあい七夕まつり」「山車巡行」に小学生と保護者とともに、施設職員も参画しています。地域のパトロールや連合町会防災訓練への協力等、地域との交流や地域貢献が高く評価できます。

III 適切な福祉サービスの実施

- ・区が提供するシステムを活用し、サービスの変更等の情報を利用者に提供しています。開封の確認のない家庭については、電話等でアフターフォローしています。夏休みには「江東橋児童館学童クラブ夏休みのしおり」を作成しています。
- ・苦情解決システムの掲示を施設内複数個所にしています。苦情解決システムは法人本部として確立されており、第三者委員会の仕組みもあります。

A 児童館の活動に関する事項

- ・夜間を中高生タイムとし、屋上の解放、中高生サークル・中高生カフェ等、中高生が来館しやすい環境を整えています。特別行事「体験学習キャンプ」を小学校高学年から中高生を対象に実施しています。
- ・ひらがなネットと共催の「ザヤの子育てママ集まれ！」は、外国籍の保護者の方の課題解決に向けて関係者等に繋げる取組みとして好評です。

B 放課後児童クラブの活動に関する事項

- ・個別支援が必要な児童に対し、コミュニケーションを円滑に図るために発語絵カードを作成する等、専門的知識を反映した援助があります。
- ・施設規模からクールダウンの部屋を確保できません。手作りで衝立を作成し、落ち着く空間づくりに創意工夫しています。
- ・袋菓子ばかりでなく焼きおにぎりやコロツケ等も積極的に取り入れています。育成室は4階にあります。エレベーターの設置がないため、おやつ運搬は負担ですが、職員の協力により対応しています。
- ・法人作成の「児童館・学童クラブ・放課後児童総合プラン等における不適切保育予防のためのセルフチェック作業用シート」があり、自己評価をしています。

改善を求められる点

- ・利用者アンケートを毎年実施していますが、令和6年度のアンケート集約数は、極めて少ない状況でした。利用者アンケートは、利用者満足度の定量的な把握のためにも非常に重要です。実施期間の見直しや、事業実施時の活用等、多くのご意見を頂けるように改善が必要でしょう。
- ・乳幼児の年齢別クラス活動は、5つのクラスに分け、発達に合ったきめ細かな相談や対応ができるように配慮していますが、保護者の育休明けに相応する1才以上のクラスの利用者数は減少が著しい状況です。施設の有効利用という観点と、参加人数が少ないとはいえ、集う場がある重要性も考慮しなければなりません。開催の曜日や時間帯、利用者ニーズを考慮しながら、より良い乳幼児対象の事業展開を期待します。
- ・老朽化がすすむ施設です。各所更新が必要な箇所が散見されます。所管課と協力し、より良い施設環境の充実を期待します。
- ・小学校高学年や中高生の利用は、幼少期や低学年での児童館や学童クラブの利用の経験や職員との信頼関係が礎になっています。そのため、継続的な運営の意義は大きいといえます。学童クラブ分室が増加していますが、拠点としての児童館の果たす役割は大きく、児童館事業の周知による児童館来館機会の創出等、連携が重要と考えられます。

第三者評価に対する指定管理者のコメント

- ・利用者アンケートについては実施時期の見直しを行い、改めて全職員の意識づけを図った上で、利用者との関係性を深めながら、協力していただけるよう働きかけていきます。アンケート結果を受け、ニーズの把握に努め、事業の改善等を行っていることなども周知していきたいと思えます。
- ・乳幼児の年齢別クラス活動は乳幼児を抱える子育て世帯の現状把握を図り、年齢の細分化にこだわることなく、柔軟性をもった展開を行っていきたいと考えています。また、利用者支援専門員の分かりやすい周知ポスターなどの掲示も行きクラス活動の縛られない幅広い関係性を作ることで、新たな活動展開も図りたいと考えております。
- ・所管課と相談を重ね、老朽化により危険箇所等の改善に努めていきます。
- ・小学校高学年や中高生の利用が増加するよう、学童クラブ児の他、児童館利用の低学年との関わりを職員間で重要視し日常の職員の関わり方などを検証する機会を設け、意識を向上させていきたいと考えております。

大項目評価の概要

I 福祉サービスの基本方針と組織	評価結果：A
評価機関コメント	
<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人雲柱社 第三次中期計画は、2021年4月～2031年3月を期間に多くの子どもの育ちに関係する施設を運営する法人として、墨田区のみならず様々な地域や子育ての現状を把握した上で長期的ビジョンを明確にして作成しています。保育ブロック、児童館ブロック、子ども家庭支援センターブロック、障がい児・者支援ブロックの4つの視点から計画を立案し、各施設の中長期計画策定時の指針にしています。フレンドリープラザ江東橋児童館（以下施設ともいう）ではこれを踏まえ、指定管理応募時の長期計画、次に単年度計画を策定しています。 ・法人は、区内施設長が集まる施設長会議を月1回開催し、墨田区の児童館・学童クラブ全体の発展に向けて情報共有や討議をしています。また副施設長にあたる統括リーダーが参加する墨田区・江東区6館連絡会もあります。各職位における他館の情報を共有することでより具体的な内容について討議することを可能にしています。これら会議の情報は、昼礼で職員全員と共有しています。また、エリアマネージャーも配置され、俯瞰的な視点から各施設にアドバイスする仕組みもあります。さらにブロック内の同期職員を対象にした研修も実施しています。類似の課題の共有と改善に成果をあげています。 ・毎日の昼ミーティングと別に週1回全体ミーティングを実施しています。リーダーミーティングは、月1～2回程度開催しています。それぞれのミーティングでは振り返りを行い、課題を明確にしておき、PDCA マネジメントサイクルを各部署で継続的に運用し、改善しています。 	
II 組織の運営管理	評価結果：A
評価機関コメント	
<ul style="list-style-type: none"> ・児童館・学童クラブそれぞれにリーダーを配置し、施設長は全体を統括しています。学童クラブの児童増加に伴い副館長も配置され、館長とともにリーダーシップを発揮しています。館長・副館長・学童クラブリーダーは、類似施設の経験が豊富にあり、職員の育成にも意欲的に取り組んでいます。宿泊体験等の経験がない若手職員のサポートにも尽力し、業務内容の質の向上に寄与しています。 ・若手職員の確保に向けて、大学の就職説明会や授業に出向き、職務内容ややりがい等を説明し、人材確保に努めています。 ・法人の研修は、初任者研修や中堅職員向け研修等、経験年数に応じてプログラムがあります。さらに放課後子ども総合プランへの理解には初任者向け、リーダー向けと別に実施しています。児童館についても「児童館研修」があります。また、児童館担当初任者/乳幼児担当者/小学生担当者と対象者別に実施する等、研修体制が充実しています。 ・法人の人事評価制度は、行動評価シートと目標管理シートがあり自己評価と管理職評価を実施しています。施設長は、各シートを参考に年2回の職員面談を基本に、職員によって随時面談の機会を増やしています。総合的な人事管理を確立しています。 ・「両国高校生による探求活動」のプログラム実施に協力しています。地域（江東橋一丁目町会）の行事「クリーンキャンペーン」「ふれあい七夕まつり」「山車巡行」に小学生と保護者とともに、施設職員も参画しています。地域のパトロールや連合町会防災訓練、地域の青少年育成委員会等、地域の様々な取組みに参加しています。 	

Ⅲ適切な福祉サービスの実施	評価結果：B
評価機関コメント	
<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児、小学生と対象を分け、おたよりを発行しています。また事業チラシも別に作成しています。おたよりやチラシの配布先は、内容により幼稚園や小学校、町会掲示板やマンションやアパート自治会、緑図書館、近隣の病院等、幅広く広報しています。 ・苦情解決システムの掲示を施設内複数個所にしてあります。苦情解決システムは法人本部として確立されており、第三者委員会の仕組みもあります。 ・放課後児童クラブは、区のシステム「安心でんしょぼと」、児童館も区のシステムである来館・退館受付システム「すみチル」を活用し、サービスの変更等の情報を提供しています。開封の確認のない家庭については、電話等でアフターフォローしています。夏休みには「江東橋児童館学童クラブ夏休みのしおり」を作成しています。 	

A 児童館等の活動に関する事項	評価結果：S
評価機関コメント	
<ul style="list-style-type: none"> ・国際性豊かな地域性に配慮し、絵本や掲示物に外国語表記への配慮があります。 ・ひらがなネットと共催の「ザヤの子育てママ集まれ！」は、外国籍の保護者の方の課題解決に向けて関係者等に繋げる取組みとして好評です。 ・地域の大人も卓球やコーラスの練習等子ども連れで楽しめるサークル活動の拠点として活用されています。 ・夜間を中高生タイムとし、屋上の解放、中高生サークル・中高生カフェ等、中高生が来館しやすい環境を整えています。特別行事「体験学習キャンプ」を小学校高学年から中高生を対象に実施しています。 ・保護者のリフレッシュを目的とした保育つきファミリーCafé、父親同士の交流の場の創出のために地域のスポーツクラブと連携し、事業パパトレの開催等、父親を対象にした事業を多彩に実施しています。 ・参加者が非常に多い事業「えんにち」「クリスマス会」は、子どもから大人まで多くのボランティアに参画頂いて実施しています。 	

B 放課後児童クラブの活動に関する事項	評価結果：S
評価機関コメント	
<ul style="list-style-type: none"> ・大きなホワイトボードを新設し、一日の流れや注意事項等見やすく示しています。児童館のプログラムも掲示し、子ども自身が遊びの選択をしやすいように工夫しています。 ・施設規模からクールダウンの部屋を確保できません。手作りで衝立を作成し、落ち着く空間づくりに創意工夫しています。 ・袋菓子ばかりでなく焼きおにぎりやコロック等も積極的に取り入れています。育成室は4階にありエレベーターの設置がないため、おやつ運搬は負担ですが、職員の協力により対応しています。 ・外国にルーツのある家庭に対して、申請等対応が難しい案件や保護者の課題に丁寧にサポートしています。 ・法人の「児童館・学童クラブ・放課後児童総合プラン等における不適切保育予防のためのセルフチェック作業用シート」を活用し、職員は自己評価を行い提出しています。さらにグループワークも行い子どもの権利擁護について理解を深めています。 	

墨田区立フレンドリープラザ江東橋児童館 評価結果一覧表

	自己 評価	第三者 評価
I 福祉サービスの基本方針と組織	B	A
1 理念・基本方針	B	A
(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	b	a
2 経営状況の把握	B	A
(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	b	a
② 経営課題を明確にし、具体的な取組を進めている。	b	a
3 事業計画の策定	B	A
(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	b	s
② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	b	s
(2) 事業計画が適切に策定されている。		
① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	b	a
② 事業計画は、利用者等に周知され、理解を促している。	b	b
4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組	B	S
(1) 質の向上に向けた取組が組織的に行われている。		
① 児童館(放課後児童クラブ)活動の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	b	s
② 評価の結果にもとづき組織として取り組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	b	s

II 組織の運営管理	B	A
1 管理者の責任とリーダーシップ	B	A
(1) 管理者の責任が明確にされている。		
① 管理者は自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	b	b
② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	b	a
(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
① 児童館(放課後児童クラブ)活動の質の向上に意欲を持ちその取組に指導力を発揮している。	b	a
② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。	b	a
2 福祉人材の確保・育成	B	A
(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	b	s
② 総合的な人事管理が行われている。	b	s
(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取組んでいる。	b	b
(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	b	a
② 職員の研修に関する基本方針や計画が策定され、研修が実施されている。	b	a
③ 職員一人ひとりの研修の機会が確保されている。	b	a
(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
① 実習生等の児童館(放課後児童クラブ)活動に関わる専門職等の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	b	a
3 運営の透明性の確保	B	A
(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	b	a
② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組(モニタリング等)が行われている。	b	a
4 地域との交流、地域貢献	B	S
(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
① 利用者と地域との交流を広げるための取組を行っている。	b	s
② ボランティア等の受け入れに対する基本姿勢を明確にし、体制を確立している。	b	s
(2) 関係機関との連携が確保されている。		
① 児童館(放課後児童クラブ)として必要な社会資源を明確にし、関係機関(墨田区、児童相談所、子育て総合支援センター、要保護児童対策地域協議会)等との連携が適切に行われている。	b	a
(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。	b	a
② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。	b	s

Ⅲ 適切な福祉サービスの実施	B	B
1 利用者本位の福祉サービス	B	B
(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
① 利用者を尊重した児童館(放課後児童クラブ)活動について共通の理解をもつための取組を行っている。	b	a
② 利用者のプライバシー保護に配慮した児童館(放課後児童クラブ)活動が行われている。	b	b
(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意(自己決定)が適切に行われている。		
① 利用希望者に対して児童館(放課後児童クラブ)を利用するために必要な情報を積極的に提供している。	b	s
② 児童館(放課後児童クラブ)活動の開始・変更にあたり利用者にわかりやすく説明している。	b	s
(3) 利用者満足の向上に努めている。		
① 利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	b	c
(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	b	a
② 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、利用者等に周知している。	b	a
③ 利用者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	b	a
(5) 安心・安全な福祉サービス提供のための組織的な取組が行われている。		
① 安心・安全な児童館(放課後児童クラブ)活動の提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	b	s
② 感染症の予防や発生時における利用者の安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	b	a
③ 災害時における利用者の安全確保のための取組を組織的に行っている。	b	a
2 福祉サービスの質の確保	B	A
(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
① 児童館(放課後児童クラブ)活動について標準的な実施方法が文書化され活動が提供されている。	b	a
② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	b	a
(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
① 個々に支援が必要な利用者に対する個別の援助計画を適切に策定している。	b	b
② 定期的に個別の援助計画の評価・見直しを行っている。	b	a
(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		
① 児童館(放課後児童クラブ)活動の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有されている。	b	s
② 利用者に関する記録の管理体制が確立している。	b	b

A 児童館等の活動に関する事項(小型児童館・児童センター用付加項目)		B	S
1 児童館の施設特性		B	A
① 施設の基本特性が児童館の理念と目的に基づいて設定されている。		b	a
② 児童館の特性である、拠点性、多機能性、地域性を発揮している。		b	s
③ 子どもの権利を保障するための取組が徹底されている。		b	a
2 遊びによる子供の育成		B	A
① 子どもの発達の特徴や発達過程を理解し、一人ひとりの心身の状態を把握して子どもの育成を行っている。		b	a
② 子ども自ら遊びを作り出したり遊びを選択したりできるようにしている。		b	a
③ 子ども同士が同年齢や異年齢の集団を形成して、様々な活動に自発的に取り組めるようにしている。		b	s
3 子供の居場所の提供		B	S
① 子どもが安全に安心して過ごせる居場所になるよう環境づくりや援助を行っている。		b	a
② 中・高校生世代の利用に対する援助がある。		b	s
4 子どもの意見の尊重		B	S
① 子どもの年齢及び発達の程度に応じて子どもの意見を尊重している。		b	s
② 子どもの意見が運営や活動に反映されている。		b	a
5 配慮を必要とする子どもへの対応		B	A
① 配慮を必要とする子どもへの対応を行っている。		b	a
② 子どもの活動の様子から必要があると判断した場合には、家庭と連絡を取って支援を行っている。		b	a
6 子育て支援の実施		B	S
① 保護者の子育て支援を行っている。		b	s
② 保護者と協力して乳幼児支援を行っている。		b	s
7 地域の健全育成の環境づくり		B	A
① 地域の健全育成の環境づくりに取組んでいる。		b	a
8 ボランティア等の育成と活動支援		B	S
① 子どもを含めたボランティア等の育成と活動支援を適切に行っている。		b	s
9 子どもの安全対策・衛生管理		B	A
① 子どもの安全対策・衛生管理を行っている。		b	a
10 学校・地域との連携		B	S
① 学校・地域との連携を行っている。		b	s
② 運営協議会が設置され、機能している。		b	a

B 放課後児童クラブの活動に関する事項	B	S
1 育成支援の内容	B	A
(1) 放課後児童クラブにおける育成支援の基本		
① 子どもが放課後児童クラブに自ら進んで通い続けられるように援助している。	b	s
② 子どもの出欠席を把握し、適切に援助している。	b	a
③ 子どもの安全や生活の連続性を保障している。	b	a
(2) 子ども一人ひとりと集団全体の生活を豊かにする育成支援		
① 子どもが安心して過ごせる生活の場となるよう工夫している。	b	a
② 子ども自身が見通しを持って主体的に過ごせるように援助している。	b	s
③ 日常生活に必要な基本的な生活習慣を習得できるように援助している。	b	b
④ 子どもが発達段階に応じた主体的な遊びや生活ができるように援助している。	b	a
⑤ 子ども同士の関係を豊かにつくりだせるように援助している。	b	a
⑥ 子どもが自分の気持ちや意見を表現することができるように援助している。	b	a
(3) 固有の援助を必要とする子どもへの適切な育成支援		
① 障がいのある子どもの受入れの考え方を理解し、可能な限り受入れに努めている。	b	s
② 障がいのある子どもの育成支援に当たっての留意点を理解し、育成を支援している。	b	s
③ 特に配慮を必要とする子どもへの対応に当たって、関係機関と連携して適切な支援を行っている。	b	a
(4) 適切なおやつや食事の提供		
① 放課後の時間帯に栄養面や活力面から必要とされるおやつを適切に提供している。	b	s
② おやつや食事提供時の食物アレルギー事故、窒息事故等を防止するための対応を行っている。	b	a
③ おやつや食事に関する衛生管理を適切に行っている。	b	a
(5) 安全と衛生の確保		
① 子どもの安全に関する環境を整備している。	b	a
② 衛生に関する環境を整備している。	b	s
2 保護者・学校との連携	B	S
(1) 保護者との連携		
① 保護者との協力関係を構築している。	b	s
(2) 学校との連携		
① 学校との連携を図り、子どもの生活の連続性を保障している。	b	a
3 子どもの権利擁護	B	S
(1) 子どもの権利擁護		
① 子どもの権利擁護に関する取組が徹底されている。	b	s
② 子どもに対する不適切なかかわりの防止と早期発見に取り組んでいる。	b	s

		自己 評価	第三者 評価
児童館第三者評価 共通評価基準			
I 福祉サービスの基本方針と組織		B	A
I-1 理念・基本方針		B	A
I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。			
① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。		b	a
指定管理者 記入欄	①「第三次中期計画(法人作成)」「児童館ブロック事業目標(ブロック長作成)」「東エリア事業計画(エリアマネージャー作成)」「事業計画書(施設作成)」を常勤職員全員に配布して周知を図っています。 職員会議において、「法人基本理念」「児童館ブロック事業目標」「放課後子ども総合プラン事業目標」を唱和して、周知を図っています。		
評価機関 記入欄	①事業計画書やホームページ、館内掲示で基本方針を周知しています。指定管理者である社会福祉法人雲柱社(以下法人ともいう)は、1986年に墨田区よりさくら橋コミュニティセンターを委託され、全国でも珍しい公設民営の児童館として管理運営をスタートしています。以来墨田区とともに子ども達の育ちや家庭のサポートをどのようにしていけばよいかを考え、保護者や子ども達、地域とともに創り上げてきた歩みを反映させ、基本方針を策定しています。全体ミーティング時に唱和もしています。		
I-2 経営状況の把握		B	A
I-2-(1) 経営環境の変化等に対応している。			
① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。		b	a
② 経営課題を明確にし、具体的な取組を進めている。		b	a
指定管理者 記入欄	①施設長は、法人の事務員と連携を図りながら予算管理を行い、適切な予算執行を行っています。 行政の施策については、毎月行われている「墨田区児童館等館長会」で適宜、情報を共有しています。 ②予算の執行率、「墨田区児童館等館長会」の情報などから課題を洗い出し、全体ミーティングや部門別で課題の分析、今後の方向を話し合い、取り組んでいます。		
評価機関 記入欄	①②毎日の昼ミーティングと別に週1回全体ミーティングを実施しています。各リーダーミーティングは、月1～2回程度開催しています。それぞれのミーティングでは振り返りを行い、今後の課題を明確にしており、PDCAマネジメントサイクルを各部署で継続的に運用し、改善しています。		
I-3 事業計画の策定		B	A
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。			
① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。		b	s
② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。		b	s
指定管理者 記入欄	①「第三次中期計画(法人作成)」「児童館ブロック事業目標(ブロック長作成)」「東エリア事業計画(エリアマネージャー作成)」「事業計画書(施設作成)」をもとに、職員間で共有・検討しています。 ②職員間で共有・検討したことをもとに単年度ごとに施設の事業計画を策定しています。		
評価機関 記入欄	①②社会福祉法人雲柱社 第三次中期計画は、2021年4月～2031年3月を期間に多くの子どもの育ちに関係する施設を運営する法人として、墨田区のみならず様々な地域や子育ての現状を把握した上で長期的ビジョンを明確にして作成しています。保育ブロック、児童館ブロック、子ども家庭支援センターブロック、障がい児・者支援ブロックの4つの視点から計画を立案し、各施設の中長期計画策定時の指針にしています。フレンドリープラザ江東橋児童館(以下施設ともいう)ではこれを踏まえ、指定管理応募時の長期計画、次に単年度計画を策定しています。		

I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。			
①	事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	b	a
②	事業計画は、利用者等に周知され、理解を促している。	b	b
指定管理者 記入欄	①部門別の職員間で話し合い、部門別に計画を策定しています。 日々の利用状況および課題の把握については、担当職員間で共有・検討を行い、全体ミーティングで報告・共有を図っています。 ②利用者には、年二回(9月・3月)の運営協議会を主としながら、お便りや館内掲示・ホームページ等を通して周知を図っています。		
評価機関 記入欄	①事業計画は、部門ミーティングであがった課題を全体ミーティングで集約し、最終的に施設長がとりまとめています。 ②運営協議会の時に、事業計画や施設状況を説明しています。		

I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組		B	S
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的に行われている。			
①	児童館(放課後児童クラブ)活動の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	b	s
②	評価の結果にもとづき組織として取り組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	b	s
指定管理者 記入欄	①法人主催の研修(「経験別研修」「人権研修」「ソーシャルワーク研修」)等を通して、職員の資質向上を図っています。 ブロック主催の研修(「児童館」「学童クラブ」それぞれの部門の経験別研修)を通して、職員の資質向上を図っています。 墨田区研修・外部が主催する研修にも参加して、職員の資質向上を図っています。 施設内でも「職員研修」を実施して、職員の資質向上を図っています。 ②日常の利用者の声や意見箱、利用者アンケート等から課題やニーズを把握し職員間で共有して、改善策を検討して実施しています。		
評価機関 記入欄	①法人は、墨田区内27施設、隣接する葛飾区、江東区、荒川区、他東京都を中心に多くの児童館・放課後児童クラブ(以下学童クラブともいう)を管理運営しています。情報を本部が集約し各施設に共有しています。区内施設長が集まる施設長会議を月1回開催しています。また副施設長にあたる統括リーダーが参加する墨田区・江東区6館連絡会もあります。各職位における他館の情報を共有することでより具体的な内容について討議することを可能にしています。これら会議の情報は、昼礼で職員全員と共有しています。また、エリアマネージャーも配置され、俯瞰的な視点から各施設にアドバイスする仕組みもあります。ブロック内の同期職員を対象にした研修も実施しています。類似の課題の共有と改善に成果をあげています。 ②常勤職員は「目標管理シート」「行動評価シート」を活用して自己評価し、課題及び改善案を明確にしています。児童館 学童クラブそれぞれに管理運営の評価見直しを半期に1度実施しています。業務ごとの振り返りも随時行い、迅速な改善に取り組んでいます。職員各自PDCAサイクルに基づく継続的な改善に主体的に取り組んでいます。		

		自己 評価	第三者 評価
児童館第三者評価 共通評価基準			
II 組織の運営管理		B	A
II-1 管理者の責任とリーダーシップ		B	A
II-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。			
	① 管理者は自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	b	b
	② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	b	a
指定管理者 記入欄	①法人人事制度ガイドブックに基づいて、各職員の役割と責任について伝え、業務に取り組んでいます。 行政や法人・東京都・外部機関が主催する研修に積極的に参加して法令順守に努めると共に、職員の資質向上を図っています。 ②法人職員として遵守すべき「規程」「就業規則」は全職員に配布して理解を促すと共に、施設内でファイリングして誰でも閲覧できるようにしている。		
評価機関 記入欄	①児童館・学童クラブそれぞれにリーダーを配置し、施設長は全体を統括しています。学童クラブの児童増加に伴い、副館長も配置されました。本部の人事制度を職員に周知しています。 ②支援員としてのコンプライアンスや個人情報保護・守秘義務についてはブロック研修で、児童館ガイドラインをテーマにした研修は、副館長を講師に職場内研修で理解を深めています。		
II-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。			
	① 児童館(放課後児童クラブ)活動の質の向上に意欲を持ちその取組に指導力を発揮している。	b	a
	② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。	b	a
指定管理者 記入欄	①行政や法人・東京都・外部機関が主催する研修に、管理職も参加して法令順守に努めると共に、学びを深めています。 ②業務環境改善・働きやすい職場づくりの構築のために、事務室の事務環境を整備すると共に、5S(整理・清掃・整頓・清潔・習慣)に取り組み、職場環境の改善に努めています。		
評価機関 記入欄	①分室を含め、学童クラブの児童増加に伴い副館長も配置され、館長とともにリーダーシップを発揮しています。本部は管理職を対象にした研修も豊富に実施しています。 ②館長・副館長・学童クラブリーダーは、類似施設の経験が豊富にあり、職員の育成にも意欲的に取り組んでいます。宿泊体験等の経験がない若手職員のサポートにも尽力し、業務内容の質の向上に寄与しています。		

II-2 福祉人材の確保・養成		B	A
II-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。			
①	必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	b	s
②	総合的な人事管理が行われている。	b	s
指定管理者 記入欄	①将来的な福祉人材を発掘するために、大学の就職説明会や授業に足を運び、児童館事業・法人の紹介・説明を行い、人材確保につながるよう努めています。 ②職員一人ひとりに応じた目標設定を行い、キャリアアップに向けて支援して人事管理を行っています。		
評価機関 記入欄	①近年の人手不足は、業界全体として大きな課題となっています。若手職員の確保に向けて、大学の就職説明会や授業に出向き、職務内容ややりがい等を説明し、人材確保に努めています。法人の研修は、初任者研修や中堅職員向け研修等、経験年数に応じてプログラムがあります。さらに放課後子ども総合プランへの理解には初任者向け、リーダー向けと別に実施しています。昇給にも連動する法人の人事評価制度が確立しています。類似の施設を数多く運営している法人の強みを活かし、他施設の事例を学ぶ機会や、交流の機会も設けています。 ②法人の人事評価制度は、行動評価シートと目標管理シートがあり自己評価と管理職評価を実施しています。施設長は、各シートを参考に年2回の職員面談を基本に、職員によって随時面談の機会を増やしています。		
II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。			
①	職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	b	b
指定管理者 記入欄	①毎月のシフト作成時に希望休(公休・有給休暇・特別休暇)の確認を行い、シフトに反映するよう努めています。 職員面談を行い、全体で話せないことや個別の悩み等に耳を傾け、働きやすい職場づくりを目指しています。 翌年度の職員進退については、施設のみではなく法人としてアンケートを行い、必要に応じて管理職が職員から聴き取りを行い、施設と法人の風通しを良くしながら職員一人ひとりと丁寧に向き合い、働きやすい職場づくりに努めています。		
評価機関 記入欄	①職員面談で職員の意向をヒアリングしています。職員それぞれの家庭の事情や要望等も聞き取り、業務内容やシフト調整に配慮しています。		
II-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。			
①	職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	b	a
②	職員の研修に関する基本方針や計画が策定され、研修が実施されている。	b	a
③	職員一人ひとりの研修の機会が確保されている。	b	a
指定管理者 記入欄	①法人人事制度ガイドブックに基づき、職員それぞれの能力、課題を管理職と確認し育成を行っています。 ②法人の研修計画、児童館ブロックの研修計画を基に研修を行っています。施設内研修もを行い、職員力の向上を図っています。 ③行政や法人、東京都や外部機関が主催している研修にも積極的に参加しています。資格(放課後児童支援員・衛生推進者・子育て支援員)を取得するための研修も積極的に参加しています。		
評価機関 記入欄	①法人の人事制度は、初任者から段階を追ってスキルの向上ができるように階級制度も取り入れ明確です。資格取得希望者には、法人の資格支援制度を活用して支援しています。 ②年度事業計画書には職場内研修計画を明記しています。法人研修や区が実施する研修・外部研修については、区への年度事業報告書提出時には明確になっていないため記載していませんが、4月になり法人の研修計画を明確にし、職員と共有しています。 ③法人の研修に「学童・総合プラン研修」があります。その研修は、初任者/担当者/リーダーと対象者を分けて実施しています。児童館についても「児童館研修」があり、児童館担当初任者/乳幼児担当者/小学生担当者と対象者別に実施している点が優れています。		

II-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。			
①	実習生等の児童館(放課後児童クラブ)活動に関わる専門職等の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	b	a
指定管理者 記入欄	①実習生の受入を積極的に行っています。 実習生の指導にあたっては、予め実習期間内の担当職員の割り振りを行っています。 実習生が様々な視点から多面的に学ぶ機会を持てるよう、実習場所は児童館・学童(本館・分室)の複数箇所で行い、指導職員も複数人で担う体制をとっています。		
評価機関 記入欄	①2024年度は、大学生実習生受入れは4校、中学校の職業体験受入れは2校実施しています。		

II-3 運営の透明性の確保		B	A
II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。			
①	運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	b	a
②	公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組(モニタリング等)が行われている。	b	a
指定管理者 記入欄	①施設・法人に寄せられる意見・苦情については、法人として苦情第三者委員会を年に二回開催しています。 委員会の結果については、法人のホームページで公開しています。 ②毎年、行政の所管課によるモニタリングを実施しており、指摘事項については改善に努めています。		
評価機関 記入欄	①運営委員会を年2回開催し、施設の状態を共有しています。事業計画書や報告書は、要望があればいつでも閲覧可能です。法人として苦情第三者委員会を年2回実施しています。結果については法人ホームページで公開しています。 ②所管課モニタリングは年1回実施しています。3か月に1回程度、所管課から派遣される児童館・学童アドバイザーが施設訪問しています。		

II-4 地域との交流、地域貢献		B	S
II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。			
	① 利用者地域との交流を広げるための取組を行っている。	b	s
	② ボランティア等の受け入れに対する基本姿勢を明確にし、体制を確立している。	b	s
指定管理者 記入欄	<p>①小学校二校(錦糸小・菊川小)の運営協議会の委員および縦中地区青少年委員を担い、地域との交流を広げています。 小学校行事(菊川小・緑小)・PTA行事・縦中地区青少年委員会・錦中地区青少年委員会の行事には館としてブース出店・職員派遣するなど、積極的に地域との交流を図っています。 江東橋一丁目町会とは「クリーンキャンペーン」「ふれあい七夕まつり」「山車巡行」など共催でイベントを行い協力体制を図っています。 夏のえんにちやハロウィン行事で地域の商店に協力を仰ぎ、地域との関係を深めています。 ②ボランティアの受け入れに際しては、ボランティアセンターと連携してボランティア人材を募ると共に、ボランティア希望者には事前にオリエンテーションを行い、心構えや注意点などを伝えています。</p>		
評価機関 記入欄	<p>①「両国高校生による探求活動」のプログラム実施に協力しています。地域(江東橋一丁目町会)の行事「クリーンキャンペーン」「ふれあい七夕まつり」「山車巡行」に小学生と保護者とともに、施設職員も参画しています。地域のパトロールや連合町会防災訓練、地域の青少年育成委員会等、地域の様々な取組みに参加しています。町会役員会に施設長が参加しています。 ②年齢を問わず、基本的にボランティアは積極的に受け入れる体制を構築しています。卓球・母親コーラスメンバー等の大人の利用者の方の事業への参画もあります。大規模イベントでは、大人も子どもも多くのボランティアの参画があります。</p>		
II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。			
	① 児童館(放課後児童クラブ)として必要な社会資源を明確にし、関係機関(墨田区、児童相談所、子育て総合支援センター、要保護児童対策地域協議会)等との連携が適切に行われている。	b	a
指定管理者 記入欄	<p>①関係機関とは必要に応じて随時連絡を取れるような体制を確立させています。要保護児童対策地域協議会には墨田区児童館として参加しています。 気になる家庭(児童・保護者)については、適宜、関係機関と情報共有を行い連携に努めています。</p>		
評価機関 記入欄	<p>①子育て支援総合センターや児童相談所、母子支援施設等と連携し、必要に応じてケース会議にも参加しています。</p>		
II-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。			
	① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。	b	a
	② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。	b	s
指定管理者 記入欄	<p>①運営協議会を年二回行い、学校関係、民生委員、町会関係者、学童クラブ保護者代表・児童代表など幅広い有識者に委員として参加いただき、より多くの地域福祉ニーズを把握できるように努めています。 ②地域の福祉ニーズへの対応として、小学生の緊急一時預かり・年末特別育成を自主事業として実施しています。また、地域の福祉ニーズに基づく公益的な事業・活動として、子ども服リサイクル活動・小学生学習会・子育て講座等を実施しています。</p>		
評価機関 記入欄	<p>①運営委員会には地域の学校関係、町会関係者等に参加頂いています。一方学校の運営委員会や町会の役員会に参加し、双方向的な交流や情報交換を行うことで、地域ニーズを把握しています。 ②地域ニーズとして、乳幼児のひととき預かり(掲示)・小学生の緊急一時預かり・年末特別育成・子ども服等のリサイクル活動(どうぞのかごの設置)等、実施しています。町会参加者が減少する昨今、地域のまつりの開催に人的に協力する等、地域文化の継承活動にも寄与しています。</p>		

		自己 評価	第三者 評価
児童館第三者評価 共通評価基準			
Ⅲ 適切な福祉サービスの実施		B	B
Ⅲ-1 利用者本位のサービス		B	B
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。			
①	利用者を尊重した児童館(放課後児童クラブ)活動について共通の理解をもつための取組を行っている。	b	a
②	利用者のプライバシー保護に配慮した児童館(放課後児童クラブ)活動が行われている。	b	b
指定管理者 記入欄	①全体のミーティングで、法人事業基本理念・児童館ブロック事業目標・放課後子どもプラン事業目標を唱和して、利用者を尊重する共通理解を図っています。 ②個人情報の取り扱いについて、法人として規程を設け遵守するよう努めています。緊急利用登録票で、個別に「写真撮影および利用に関する確認」欄を設けて、利用者一人ひとりに利用許諾について確認を行い利用者のプライバシー保護に努めています。		
評価機関 記入欄	①業務日誌は、児童館・放課後児童クラブ両方が1枚の書式に記載しています。その日にあった出来事や課題、こどもの様子を記載し、共通の理解に役立てています。毎日のミーティングでも、必要に応じて情報を共有しています。 ②ホームページには「個人情報取扱いについて」「個人情報管理責任者」の情報をトップページに掲載しています。個人情報が記載されている書類は、鍵のかかるキャビネットに保管しています。		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意(自己決定)が適切に行われている。			
①	利用希望者に対して児童館(放課後児童クラブ)を利用するために必要な情報を積極的に提供している。	b	s
②	児童館(放課後児童クラブ)活動の開始・変更にあたり利用者にわかりやすく説明している。	b	s
指定管理者 記入欄	①利用対象(乳幼児・小学生)別にお便りを作成・発行・掲示しています。お便りはホームページにも掲載して、積極的な情報発信に努めています。スマートフォン・タブレット等でも簡単に確認できるよう、QRコード・墨田区児童館入退館システム「すみチル」を活用して情報提供に努めています。 ②お便り(各イベントのチラシを含む)には必要な情報を簡潔に掲載、見やすいレイアウトを設定などの工夫をしています。大型のイベント等は大型ポスターを館外からも確認できるように掲示しています。 活動の開始や変更などは必要に応じ対象者へメール配信を行い周知しています。		
評価機関 記入欄	①乳幼児、小学生と対象を分け、それぞれおたよりを発行しています。また事業チラシも別に作成しています。おたよりやチラシの配布先は、内容により幼稚園や小学校、町会掲示板やマンションやアパート自治会、緑図書館、近隣の病院等、幅広く広報しています。 ②学童クラブは、毎年入会のしおりを作成し配布しています。ホームページやおたよりを基本に情報発信が迅速です。放課後児童クラブは、区により導入されたシステム「安心でんしょばと」を活用し情報共有しています。児童館来館・退館受付システム「すみチル」も活用しています。これらシステムで開封の確認のない家庭については、電話等で連絡もし、情報共有の徹底を図っています。夏休みには「江東橋児童館学童クラブ夏休みのしおり」を作成しています。		

Ⅲ-1-(3) 利用者満足の上昇に努めている			
	①	利用者満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	b c
指定管理者 記入欄		①施設内に意見箱を設置し、寄せられた意見には返信を添えて改善に努めています。また、イベント内での意見徴収、利用者との会話にもアンテナを張り、ニーズの掘り出しを行っています。利用者ニーズの把握・利用者満足の上昇を目的として、年に1回「利用者アンケート」を実施して、ニーズの把握に努め利用者満足の上昇を図っています。 運営協議会を年2回行い、学校関係、民生委員、町会関係者、学童クラブ保護者代表・児童代表など幅広い有識者に委員として参加いただき、より多くの地域福祉ニーズを把握できるように努めています。	
評価機関 記入欄		①運営協議会には、学童クラブの保護者も参加しています。日常的に利用者の声を伺い、苦情受付簿に記録しています。ご意見箱へのご意見には回答し掲示しています。子ども家庭相談受付簿があり、相談内容を記録しています。利用者アンケートを毎年実施していますが、令和6年度のアンケート集約数が極めて少なかったため評価cとします。	
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。			
	①	苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	b a
	②	利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、利用者等に周知している。	b a
	③	利用者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	b a
指定管理者 記入欄		①苦情対応については、苦情受付担当・苦情解決窓口・対応フローについて、利用者の目に留まるよう館内の複数箇所に掲示をして利用者へ周知しています。 ②何よりも利用者一人ひとりとの日常的な対話を大切に丁寧に行い、信頼関係を築くことで利用者からの相談や意見を伝えやすい関係づくりに注力していくことを、職員間で共有して対応に努めています。 その上で、直接意見や要望等を言いにくい利用者のために、施設内に意見箱を設置して利用者からの意見・提案を受けとめる仕組みを設けています。 乳幼児を対象としたお便りで、「利用者支援事業」について周知して、相談事業を実施しています。 ③利用者から寄せられた意見・苦情は記録に残すことを心掛け、行政・法人とも共有・連携を図りながら、「対応は早く解決はゆっくり」の視点で継続的な関わりを持ちながら、改善に努めています。	
評価機関 記入欄		①「ご意見をお聞かせください。」という見出しをつけ、法人の苦情対応システム(苦情受付担当者・苦情対応責任者、その他関係連絡先)を明記し、施設内に複数箇所掲示しています。苦情解決システムは法人本部として確立されており、第三者委員会の仕組みもあります。 ②乳幼児向けおたよりに地域子育て支援拠点事業について告知しています。ホームページには法人本部含めご意見受付のメールアドレスの記載があります。ご意見箱は、2箇所設置しています。 ③個別面談記録シートや子ども家庭相談受付簿があり、相談内容や現在の状況の要点を押さえて記載し、全職員で共有することで、職員による認識の齟齬や適切な対応に支障がないように十分配慮しています。	

Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービス提供のための組織的な取組が行われている。			
①	安心・安全な児童館(放課後児童クラブ)活動の提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	b	s
②	感染症の予防や発生時における利用者の安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	b	a
③	災害時における利用者の安全確保のための取組を組織的に行っている。	b	a
指定管理者 記入欄	①「火災」「地震」「不審者」の内容別に対策の手引きを作成して職員に周知して安全対策に努めています。 ②感染症予防・速やかな感染症対応のため、消毒液を設置しています。感染症対策のために定期的に消毒作業をしています。 ③防災訓練は様々な状況を想定して毎月実施しています。防犯訓練・応急手当の職員研修を行い、安全確保のための取り組みを行っています。		
評価機関 記入欄	①各階に防火管理者を定め、定められた防火管理者は担当の部屋の安全・安心の確認の責任者も兼ねています。法人の取組みとして衛生推進者を定め、安全・安心な施設管理について、毎月の報告を行っています。 ②感染症対策・嘔吐処理・感染症防止の研修を実施しています。施設内各所に使い易い石けんや紙タオルを設置しています。定期的に消毒を実施し、消毒実施のチェック表に記録しています。 ③防災訓練は、毎月実施しています。想定する状況を毎月変更しています。施設の立地条件から特に隅田川が氾濫した時を想定した訓練や、地震後に津波が発生したことを想定した訓練を複数回実施しています。		
Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保		B	A
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。			
①	児童館(放課後児童クラブ)活動について標準的な実施方法が文書化され活動が提供されている。	b	a
②	標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	b	a
指定管理者 記入欄	①活動・行事を行う際には、企画書・プログラムシートを作成して、リーダー・管理職も確認してから利用者に提供しています。 ②活動・行事実施後は振り返りの時間を設け、報告書や振り返りシートに反映して見直しを図ると共にファイリングして次年度以降も活用できるようにしています。		
評価機関 記入欄	①②事業や活動ごと企画書があり、担当職員が変更になった場合もスムーズに実施ができるように配慮した記載となっています。反省点や良かった点も記載され、各事業や活動の改善に役立っています。また、日々のミーティングでのふりかえりも徹底され、見直しが迅速です。		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。			
①	個々に支援が必要な利用者に対する個別の援助計画を適切に策定している。	b	b
②	定期的に個別の援助計画の評価・見直しを行っている。	b	a
指定管理者 記入欄	①気になる児童や要支援児童についてはケース記録を残した上で職員間で情報共有・対応検討を行い、関係機関と連携しながら適切な支援につながるよう努めています。 ②定期的に個々の状況確認を行い、関係機関と連携を図りながら、柔軟な対応をしています。		
評価機関 記入欄	①業務日誌とミーティングによる情報共有を基本に、支援が必要な児童については、ケース記録を記載しています。 ②不登校の児童については、学校や家庭とも連携し状況の共有や対応のあり方を検討しています。		

Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。			
①	児童館(放課後児童クラブ)活動の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有されている。	b	s
②	利用者に関する記録の管理体制が確立している。	b	b
指定管理者 記入欄	①児童館(放課後児童クラブ)活動は、実施後に振り返りの時間を設け、記録を残してファイリングしています。 記録内容について全体共有が必要な情報については、日々のミーティングで共有して担当以外の職員も把握に努めています。 ②記録の管理(保管)は施錠できる書庫で適切な管理体制を確立しています。		
評価機関 記入欄	①業務日誌を詳細に記録し、毎日の昼礼時にも情報を全職員に伝えています。 ②個人情報に記載されている書面は、鍵のかかるキャビネットに保管しています。		

		自己 評価	第三者 評価
児童館第三者評価 内容評価基準			
A 児童館の活動に関する事項		B	S
A-1 児童館の施設特性		B	A
	① 施設の基本特性が児童館の理念と目的に基づいて設定されている。	b	a
	② 児童館の特性である、拠点性、多機能性、地域性を発揮している。	b	s
	③ 子どもの権利を保障するための取組が徹底されている。	b	a
指定管理者 記入欄	①「児童館ガイドライン」法人の「児童館ブロック育成指針」を常勤職員に全員配布した上で各自で読み込み、理解と実践に努めています。 法人が主催する児童館部門研修に参加して、児童館の機能について理解を深めています。 ②研修で児童館理解を深めたうえで、当館のある地域からニーズを探り、拠点性、多機能性、地域性を念頭に職員間で話し合いながら事業展開を行っています。 ③子どもの権利については、職員会議で適宜注意喚起するだけに留めず、外部機関が実施している研修にも積極的に参加して理解に努めています。		
評価機関 記入欄	①法人は新たに「児童館ブロック育成指針」をまとめました。これを基本に年度事業計画書に、年度事業方針として八つの柱をたてています。国際性豊かな地域性に対応した方針も立案しています。 ②国際性豊かな地域性に配慮し、絵本や掲示物に外国語表記への配慮があります。地域の大人も卓球やコーラスの練習等子ども連れで楽しめるサークル活動の拠点として活用されています。 ③法人が実施する「人権研修」は、子どもの権利についての著書や活動経験のある子ども総合研究所 新保 庄三氏を講師に招き実施しています。		

A-2 遊びによる子供の育成		B	A
	① 子どもの発達の特徴や発達過程を理解し、一人ひとりの心身の状態を把握して子どもの育成を行っている。	b	a
	② 子ども自ら遊びを作り出したり遊びを選択したりできるようにしている。	b	a
	③ 子ども同士が同年齢や異年齢の集団を形成して、様々な活動に自発的に取り組めるようにしている。	b	s
指定管理者 記入欄	①子どもの発達段階を理解した上で、プログラム枠や活動内容および遊具・玩具を準備しています。 ②プログラムでは、子ども達の「やってみたい」を引き出す工程を含み、意見を出せるよう支援しています。子ども達の考えで発展した遊びやルールは安全を担保した上で実施できるよう支援しています。 ③発達段階(学年)に近い子同士で気兼ねなく思い切り遊べる時間と、異学年の子たちが学年の垣根を越えて遊べる時間を設け、一人ひとりの子どもが自らの意思で多様な活動に参加できるよう取り組んでいます。		
評価機関 記入欄	①乳幼児の年齢別クラス活動は、5つのクラスに分けています。発達に合ったきめ細かな相談や対応ができるように配慮しています。 ②ゲーム機での遊びは制限し、児童館では子どもが能動的に遊びを創造する時間を確保するようにしています。おもちゃやボードゲーム等は子ども達が見やすく手に取りやすいように配置されています。 ③児童館の事業「クッキングタイム」や「フレンドリーパーク」「どれみふぁワールド」「将棋の交流戦」等は、対象を小学生とし、異年齢での活動の機会を創出しています。		

A-3 子供の居場所の提供		B	S
①	子どもが安全に安心して過ごせる居場所になるよう環境づくりや援助を行っている。	b	a
②	中・高校生世代の利用に対する援助がある。	b	s
指定管理者 記入欄	<p>①「安全チェックリスト」「遅番チェックリスト」を元に定期的に点検を行い、安全に過ごせる居場所作りに努めています。 環境設定については、子どもたちの利用状況を踏まえながら子どもたちの意見に耳を傾け、適宜、環境設定を変化させて安心して過ごせる居場所作りに努めています。</p> <p>②中・高校生世代の利用に対しては、屋上の解放を積極的に行ったり、近隣高校(付属中学を含む)の演劇部にクリスマス会での公演依頼をし、活躍できる場を提供しています。 学校や交友関係、家庭など多くの悩みを抱えている中高生世代には、個別で職員がゆっくり関わられるよう支援しています。</p> <p>中・高校生世代が利用する時間帯(平日18:00以降)のみ、施設内でのスマホ・電子ゲームの利用を認めて、年齢にあった利用方法に対応しています。また、土日祝日の17:30から18:00に小学生と共有して体育館を利用できる時間帯を設け、児童館特有の異年齢交流ができるようにしています。</p> <p>月に1回の頻度で、中高生世代を対象にした特別活動「中高生サークル」を実施しています。初回で会議を開き、どんな企画を行いたいか意見を徴収し昨年度は初の『館内合宿』を実施しています。</p> <p>また、特別行事「体験学習キャンプ」も企画・実施しています。</p>		
評価機関 記入欄	<p>①施設の安全点検のためのチェックリストや自主点検チェック表により施設環境の安全性をチェックしています。職場巡視チェックリスト・遅番チェックリストで戸締りや火の元、施設・設備の安全、清掃状況の確認を行い安心・安全に利用できる環境づくりに配慮しています。</p> <p>②夜間を中高生タイムとしています。屋上の解放、中高生サークル・中高生カフェ等、中高生が来館しやすい環境を整えています。また大規模イベント「えんにち」のボランティアの参画も促しています。特別行事「体験学習キャンプ」を小学校高学年から中高生を対象に実施しています。</p>		

A-4 子どもの意見の尊重		B	S
①	子どもの年齢及び発達に応じて子どもの意見を尊重している。	b	s
②	子どもの意見が運営や活動に反映されている。	b	a
指定管理者 記入欄	<p>①体育室プログラムは、子どもたちの年齢や学年を考慮して、子どもたちの意見を取り入れながら定期的に時間帯・活動内容の設定・区分けを行っています。また、プログラム内でグループ活動を行う際は、高学年の子どもからリーダーを選出し、グループ内で協力し展開できるように支援しています。</p> <p>②施設内に意見箱を設置して、寄せられた意見を元にプログラムを行ったり、玩具・図書の購入に意見を反映させています。また、意見箱の意見に対しては返信を掲示しています。</p>		
評価機関 記入欄	<p>①多層階の施設のため、各フロアごと活動的な遊び、落ち着いた遊びの区分けができています。各階に職員を配置して子どもの意見を尊重して、遊びや学びを援助しています。</p> <p>②ご意見箱は、2個設置しています。子ども達からの意見には返信を記載して公表しています。事業の実施に子どもスタッフや意見を募集しています。</p>		

A-5 配慮を必要とする子どもへの対応		B	A
①	配慮を必要とする子どもへの対応を行っている。	b	a
②	子どもの活動の様子から必要があると判断した場合には、家庭と連絡を取って支援を行っている。	b	a
指定管理者 記入欄	<p>①配慮を必要とする子どもについては、家庭・学校等の関係機関から寄せられた情報を職員間で共有した上で、支援を行っています。 感情コントロールが難しい児童のために、必要に応じクールダウンできるスペースを用意しています。 また、個別に説明や聞き取りの場を設けトラブルに繋がらないよう予防に努めています。</p> <p>②児童館内で起きたトラブルや怪我等については、配慮を要するか否かに関わらず、必要に応じて家庭や学校とコミュニケーションをとって対応にあたっています。</p>		
評価機関 記入欄	<p>①外国人の居住者が多い地域性に配慮して英語表記があります。クールダウンできる居室がないため、クールダウンできるような仕切り板を手作りしています。</p> <p>②不登校の児童の日中の利用の場合等、家庭と連絡をとり対応方針を共有しています。</p>		

A-6 子育て支援の実施		B	S
	① 保護者の子育て支援を行っている。	b	s
	② 保護者と協力して乳幼児支援を行っている。	b	s
指定管理者 記入欄	<p>①子育て支援員【基本型】の資格取得研修に積極的に参加して有資格者を増やす取り組みを行っています。お便りで「地域子育て支援拠点事業」「利用者支援事業」の実施について利用者への周知に努めています。また、託児ありの「ファミcafé」保護者が息抜きできるプログラムなども企画し保護者支援を行っています。</p> <p>②平日午前中に0～2歳児の年齢別の親子グループ活動を行って、乳幼児家庭の支援を行っています。0歳児は発達差が大きいことから月齢差に2クラスに分け実施しています。平日午後には幼稚園児を対象とした親子グループ活動を行い、乳幼児家庭の支援を行っています。</p> <p>平日・日曜日に乳幼児を対象とした「チャイルドパーク」を設定して、乳幼児の居場所確保に努めると共に、必要に応じて相談を受けられる体制を整えています。</p>		
評価機関 記入欄	<p>①②ひらがなネットと共催の「ザヤの子育てママ集まれ！」は、外国籍の保護者の方の課題解決に向けて関係者等に繋げる取組みとして好評です。お便りでポスターで「地域子育て支援拠点事業」「利用者支援事業」を周知しています。電話での相談も対応しています。保護者のリフレッシュを目的とした保育つきファミリーCafé、父親同士の交流の場の創出のために地域のスポーツクラブと連携し、事業パトレの開催等、父親を対象にした事業を多彩に実施しています。保護者の声から乳幼児室にインターホンを設置し、必要な時に迅速な援助ができるように改善しました。</p>		

A-7 地域の健全育成の環境づくり		B	A
	① 地域の健全育成の環境づくりに取り組んでいる。	b	a
指定管理者 記入欄	<p>①小学校二校(錦糸小・菊川小)の運営協議会委員・竪中地区青少年育成委員会委員を担い、地域の町会(江東橋一丁目町会・菊川二丁目町会)・商店、近隣保育園、幼稚園、高校、その他関係施設、必要に応じて警察と共に、地域の健全育成の環境づくりに取り組んでいます。</p>		
評価機関 記入欄	<p>①近隣小学校の運営協議会や青少年育成委員会の委員を担い、地域の健全育成の環境づくりに参加しています。施設は、繁華街の外れに位置していますが、地域の町会や商店等とも連携し、ともに地域の健全育成の環境づくりへの意識向上に努めています。</p>		

A-8 ボランティア等の育成と活動支援		B	S
	① 子どもを含めたボランティア等の育成と活動支援を適切に行っている。	b	s
指定管理者 記入欄	<p>①館行事「えんにち」「クリスマス会」では小学生～成人までのボランティアを幅広く受け入れ、活動支援を行っています。</p> <p>町会主催の地域清掃「クリーンキャンペーン」に子ども達と共に参加しボランティア精神を養っています。</p> <p>ボランティアセンターと連携・協力して、プログラム等のボランティアの募集を行い、活動支援を行っています。</p>		
評価機関 記入欄	<p>①参加者が非常に多い事業「えんにち」「クリスマス会」は、子どもから大人まで多くのボランティア(えんにち/2024年度23名 クリスマス会/2024年度32名)に参画頂いて実施しています。町会主催の地域清掃「クリーンキャンペーン」に子ども達と共に参加しています。両国高校探求活動は、児童館ボランティアとは言えませんが、高校生の学び場として施設が活動のための場や機会を提供しています。</p>		

A-9 子どもの安全対策・衛生管理		B	A
	① 子どもの安全対策・衛生管理を行っている。	b	a
指定管理者 記入欄	①「火災」「地震」「不審者」の内容別に対策の手引きを作成して職員に周知して安全対策に努めています。 感染症予防・速やかな感染症対応のため、消毒液を常時設置しています。 感染症対策のために定期的な消毒作業を実施しています。 防災訓練は様々な状況を想定して毎月実施しています。		
評価機関 記入欄	①危機管理マニュアル、消防計画、訓練、BCPの作成と危機管理に高い意識と実効性を有しています。本所消防署の方を講師に招いたパパとママの救命講習を実施しています。		

A-10 学校・地域との連携		B	S
	① 学校・地域との連携を行っている。	b	s
	② 運営協議会が設置され、機能している。	b	a
指定管理者 記入欄	①小学校二校(錦糸小・菊川小)の運営協議会の委員および竖中地区青少年委員を担い、地域との交流を広げています。 小学校行事・PTA行事・竖中地区青少年委員会・錦中地区青少年委員会の行事には館としてブース出店・職員派遣するなど、積極的に地域との交流を図っています。 江東橋一丁目町会とは「クリーンキャンペーン」「ふれあい七夕まつり」「山車巡行」など共催でイベントを行い協力体制を図っています。 夏のえんにちやハロウィン行事で地域の商店に協力を仰ぎ、地域との関係を深めています。 ②運営協議会を年二回行い、学校関係、民生委員、町会関係者、学童クラブ保護者代表・児童代表など幅広い有識者に委員として参加いただき、館事業の活動報告・方針説明を行うと共に、意見を募っています。		
評価機関 記入欄	①小学校二校(錦糸小・菊川小)の運営協議会の委員や竖中地区青少年委員を担っています。小学校行事・PTA行事・竖中地区青少年委員会・錦中地区青少年委員会の行事には館としてブース出店や職員を派遣する等、積極的に地域との交流を図っています。 江東橋一丁目町会とは「クリーンキャンペーン」「ふれあい七夕まつり」「山車巡行」等を共催で実施しています。大規模イベント「えんにち」で地域の商店に協力を仰ぎ、地域との関係を深めています。 子ども会の参加者と児童館の利用者とは共通の方が多くおり、地域全体で子ども達を見守っていくという気運醸成に寄与しています。 ②学校や町内会関係者の方に参加頂き、運営協議会を年2回実施しています。参加した地域の方は、子ども達への支援の意識が高く活発な意見交換が行われています。		

		自己 評価	第三者 評価
放課後児童クラブ第三者評価 内容評価基準			
B 放課後児童クラブの活動に関する事項		B	S
B-1 育成支援の内容		B	A
B-1-(1) 放課後児童クラブにおける育成支援の基本			
	① 子どもが放課後児童クラブに自ら進んで通い続けられるように援助している。	b	s
	② 子どもの出欠席を把握し、適切に援助している。	b	a
	③ 子どもの安全や生活の連続性を保障している。	b	a
指定管理者 記入欄	<p>①イベントの打ち出しや日常の遊具をそろえたり、日常での関わり、気持ちの寄り添いを行っています。</p> <p>②昨年度の途中で、連絡帳から電子連絡に変更したことにより、保護者の混乱が起こらないよう保護者会内で説明の時間を設けました。運用後入力のない家庭へ電話連絡をし、漏れがないよう対応しています。また、外国籍の保護者には個別の対応を行っています。</p> <p>③環境の整備、個々に合わせた声かけで自身の身の回りのことができるよう促しています。</p>		
評価機関 記入欄	<p>①通う子どもそれぞれの満足が重要と考え、動的な遊びから静かな遊びまで、学童クラブでの遊びの選択肢を増やしています。子どもの様子に目配り・気配りを欠かさず、子ども達を援助しています。</p> <p>②基本的に区のオンライン入退室管理システム「安心でんしょぼと」で出欠管理をしています。外国籍の方には申請から運用まで、不自由がないように援助しています。</p> <p>③大きなホワイトボードを壁に設置し、一日の流れやプログラムがより一目でわかるように改善しました。</p>		

B-1-(2) 子ども一人ひとりと集団全体の生活を豊かにする育成支援			
	①	子どもが安心して過ごせる生活の場となるよう工夫している。	b a
	②	子ども自身が見通しを持って主体的に過ごせるように援助している。	b s
	③	日常生活に必要な基本的な生活習慣を習得できるように援助している。	b b
	④	子どもが発達段階に応じた主体的な遊びや生活ができるように援助している。	b a
	⑤	子ども同士の関係を豊かに作りだせるように援助している。	b a
	⑥	子どもが自分の気持ちや意見を表現することができるように援助している。	b a
指定管理者 記入欄	<p>①学童室内の環境整備を行い、落ち着ける空間作りを意識しています。時にはクールダウンできるスペースを確保しています。</p> <p>②クラブでの1日の流れを掲示すると共におやつ時など、全体の場でその日の動きを伝えています。</p> <p>③個々に合わせ声かけを行い、自身で動けるような助言や援助をしています。ロッカー掃除を月一回設け、自身のスペースの掃除、整理整頓を行っています。</p> <p>④夏休みの長期期間を使い、係活動を実施、それぞれが役割を果たせるよう支援しています。</p> <p>⑤班や係活動の他、誕生会等のイベントでは色々なチームを編成しゲームを展開しています。</p> <p>⑥子ども達の考えで発展した遊びやルールは安全を担保した上で実施できるよう支援しています。言葉での発信が苦手な子どもには二択や筆談など別の表現方法を提示したり、「いま、どんなきもち？」のポスターを掲示して、気持ちを表現するサポートとして活用しています。</p>		
評価機関 記入欄	<p>①老朽化がすすむ施設ですが、危険箇所にはクッション材を設置する等適切に対応しています。キッチンスペース等、子どもの立入禁止スペースは、赤いラインで明確にしています。畳は、所管課と連携し更新予定です。</p> <p>②大きなホワイトボードを新設し、一日の流れや注意事項等見やすく示しています。児童館のプログラムも掲示し、子ども自身が遊びの選択をしやすいように工夫しています。子どものニーズによって遊びが展開しやすいように、コーナーづくりをしています。夏休みには学童クラブ夏休みのしおりを作成し、見通しをもって過ごせるように配慮しています。</p> <p>③手洗い・うがいや挨拶といった生活習慣は、日々の活動で定着するように指導しています。</p> <p>④児童館内にある学童クラブのため、児童館の様々な機能を活用することができます。図書資料やボードゲームも多種揃えており、子どもそれぞれのニーズに対応しています。</p> <p>⑤班活動を取り入れています。</p> <p>⑥常勤職員は、全員放課後児童支援員の資格を取得しています。さらに教員や保育士の資格を有する職員も配置され、子どもに寄り添った傾聴に配慮しています。</p>		

B-1-(3) 固有の援助を必要とする子どもへの適切な育成支援			
①	障がいのある子どもの受入れの考え方を理解し、可能な限り受入れに努めている。	b	s
②	障がいのある子どもの育成支援に当たっての留意点を理解し、育成を支援している。	b	s
③	特に配慮を必要とする子どもへの対応に当たって、関係機関と連携して適切な支援を行っている。	b	a
指定管理者 記入欄	①障がいのある子どもの家庭への支援、障がいのある子どもと共に集団生活を送ることで相互に得られる育ちを大切にしています。その上で家庭と相談しながら安心、安全を確保し受け入れを行っています。 ②個々の特性を把握し安定した育成を行えるよう遊具や、クールダウンできるスペースを確保しています。また、加配職員を配置し常に子どもの変化などに対応できるようにしています。 ③保護者の協力のもと、状況に応じ学校や療育などの関係機関と連携し一貫性を持った支援を心掛けています。		
評価機関 記入欄	①②コミュニケーションを円滑に図るために発語絵カードを作成する等、専門的知識を反映した援助があります。施設規模からクールダウンの部屋を確保できません。手作りで衝立を作成し、落ち着く空間づくりに創意工夫しています。アンケートでは、保護者から感謝の声が複数寄せられています。 ③所管課から派遣される心理相談員が年に数回来所し継続的に子どもの様子を見守り、職員も相談や指導を仰ぎ、より良い育成の参考にしています。内容により、法人が保有する障がい者通所施設にも相談可能です。		
B-1-(4) 適切なおやつや食事の提供			
①	放課後の時間帯に栄養面や活力面から必要とされるおやつを適切に提供している。	b	s
②	おやつや食事提供時の食物アレルギー事故、窒息事故等を防止するための対応を行っている。	b	a
③	おやつや食事に関する衛生管理を適切に行っている。	b	a
指定管理者 記入欄	①栄養士等は配置していませんが、おやつ選定時、担当職員以外の意見や子どもの意見も取り入れながら、メインに腹持ちの良いものを選び、バランスを見ながら甘味と塩味を入れ3品程度提供しています。 ②アレルギー児の一覧表を基に提供品のチェックを複数の職員で行い、専用の食器、固定した席で提供しています。喫食時には複数の職員が見守り、落ち着いて食べられるよう声かけをしています。 ③食の提供については『食の提供(衛生管理)の手引き』に基づき対応しています。		
評価機関 記入欄	①袋菓子ばかりでなく焼きおにぎりやコロック等も積極的に取り入れています。児童数が多いため、温めの作業の負担が大きいものの、電子レンジを2台設置し対応しています。育成室は4階にあります。エレベーターの設置がないため、おやつや食の運搬は負担ですが、職員の協力により対応しています。 ②既往歴・アレルギー対応児童報告書で配慮が必要な児童を明確にし、お皿への記名・食品提供チェック表、提供時のダブルチェック、飲食する場所の明確化等、食物アレルギー対応に細心の注意を払っています。 ③区の定める『食の提供(衛生管理)の手引き』に基づいて衛生管理を行いおやつ等を提供しています。		
B-1-(5) 安全と衛生の確保			
①	子どもの安全に関する環境を整備している。	b	a
②	衛生に関する環境を整備している。	b	s
指定管理者 記入欄	①「安全チェックリスト」を基に定期的に点検を行い、安全に過ごせる居場所作りに努めています。 室内の棚等には転倒防止・落下防止器具を取り付けて安全性を高めています。 ②おもちゃ等、定期的に消毒点検作業を行い衛生環境を整えています。 その他にも必要に応じて適宜、清掃・消毒を行い、常に衛生環境を整備しています。		
評価機関 記入欄	①「安全チェックリスト」により定期的に点検を行っています。安全に過ごせる居場所作りに努めています。棚の固定や手の挟み込みを防ぐストッパーや各所へのクッション材の設置と、子どもの動きに配慮して安全な環境を整えています。 ②現地訪問にて適切に清掃されていることを目視で確認しました。手の洗い方を掲示で明示し、手拭き用ペーパーを設置しています。法人の取組みとして衛生管理者が配置され、環境衛生をチェックし、毎月法人本部に報告しています。トイレには生理用品を配置しています。		

B-2 保護者・学校との連携		B	S
B-2-(1) 保護者との連携			
① 保護者との協力関係を構築している。		b	s
指定管理者 記入欄	①「安心でんしょばと」システムの導入に伴い、連絡帳の取り扱いは廃止していますが、メッセージ機能を活用して保護者との協力関係を絶やさぬよう努めています。 個人面談(年二回)・保護者会(年2回)を開催して、個別での困りごとや全体での確認事項などを共有して、保護者との関係を築いています。 個人面談については年に2回の面談期間を設けながらも、適宜、保護者からの要望に応じて実施しています。 また、外国にルーツのある家庭が多い地域柄、サポートが必要な家庭には個別で声をかけ、困っていることなどを確認し対応しています。学童に関する申請などの手続きは対面で一緒に行うこともあります。		
評価機関 記入欄	①区の連絡システム「安心でんしょばと」を連絡の基本にしています。さらに個人面談と保護者会も開催しています。保護者からの要望は業務日誌やミーティング等で職員間で共有しています。外国にルーツのある家庭に対して、申請等対応が難しい案件や保護者の課題に丁寧にサポートしています。		
B-2-(2) 学校との連携			
① 学校との連携を図り、子どもの生活の連続性を保障している。		b	a
指定管理者 記入欄	①当館が管轄する小学校3校の内2校(錦糸小・菊川小)は校内に、残りの1校(緑小)も近隣に分室学童クラブを有しており、頻繁に児童情報や出来事を共有して連携を図っています。その他、多数の公立小学校(中和小・二葉小・業平小・柳島小・両国小)や私立小学校から1・2名の児童が入所しており、必要に応じ、情報共有して連携を図っています。 不登校気味の児童や気になる児童および家庭の状況・情報については、学校と互いに連携をとりながら対応・対策に努めています。 管轄する小学校3校の管理職には当館の運営協議会の委員を担っていただき、内2校(錦糸小・菊川小)は当館の管理職も運営協議会の委員となり、協力関係を築いています。		
評価機関 記入欄	①学校・施設両者の運営協議会の委員として相互協力をしています。個々の子ども達についても担任の先生はじめ副校長先生等とも必要に応じて連絡を迅速にとり、連携しています。不登校の児童についても、児童館が居場所になっていることを共有し、連携して子ども達の育ちを支援しています。		
B-3 子どもの権利擁護		B	S
B-3-(1) 子どもの権利擁護			
① 子どもの権利擁護に関する取組が徹底されている。		b	s
② 子どもに対する不適切なかかわりの防止と早期発見に取り組んでいる。		b	s
指定管理者 記入欄	①子どもの権利擁護については、職員会議で適宜注意喚起するだけに留めず、外部機関が実施している研修にも積極的に参加して理解に努めています。 ②法人が作成している「児童館・学童クラブ・放課後児童総合プラン等における不適切保育予防のためのセルフチェック作業用シート」を元に、セルフチェックを行い、部門別で話し合いの場も設けて、予防と相互抑止に取り組んでいる。また、法人が外部委託をして「子どもの虐待防止相談窓口」を設置、職員に周知することにより相談できるシステムを構築しています。		
評価機関 記入欄	①②法人の「児童館・学童クラブ・放課後児童総合プラン等における不適切保育予防のためのセルフチェック作業用シート」を活用し、職員はで自己評価を行い提出しています。さらにグループワークも行い子どもの権利擁護について理解を深めています。 法人は、外部委託し「子どもの虐待防止相談窓口」を設置しています。掲示により職員や保護者にも周知され、早期発見や気づいた点を相談できます。 法人が実施する「人権研修」は、子どもの権利についての著書や活動経験のある子ども総合研究所 新保 庄三氏を講師に招き実施しています。 トイレ介助が必要な児童には、必ず同性により介助しています。		

2025 年度
墨田区児童館・学童クラブ利用者調査報告書
江東橋児童館

調査期間 令和 7 年 11 月 28 日(金)~12 月 26 日(金)

令和 8 年 2 月
経営創研株式会社

目次

1. 児童館(小学生)	1
(1)属性と楽しみ	1
(2)各設問に対する回答	2
(3)自由記述	4
調査票	5
2. 児童館(中高生)	7
(1)総合的な満足度	7
(2)属性および利用頻度	7
(3)各設問に対する回答	9
(4)自由記述	11
調査票	12
3. 児童館(一般・親子)	14
(1)総合的な満足度	14
(2)属性および利用頻度	14
(3)各設問に対する回答	16
(4)自由記述	18
調査票	19
4. 学童(小学生)	21
(1)属性と楽しみ	21
(2)各設問に対する回答	22
(3)自由記述	24
調査票	25
5. 学童(保護者)	27
(1)総合的な満足度	27
(2)利用頻度および属性	27
(3)各設問に対する回答	28
(4)自由記述	30
調査票	31

注意)

ア. 集計結果について、各項目の割合を合計した数値が100%にならない場合があります。

これは計算過程において小数点第2位を四捨五入したことによるものです。

イ. 自由記述は、原則として回答者の記述をそのまま掲載しています。

ウ. 回答率は「回答枚数」を「配布枚数」で除して100を掛けた数値です。

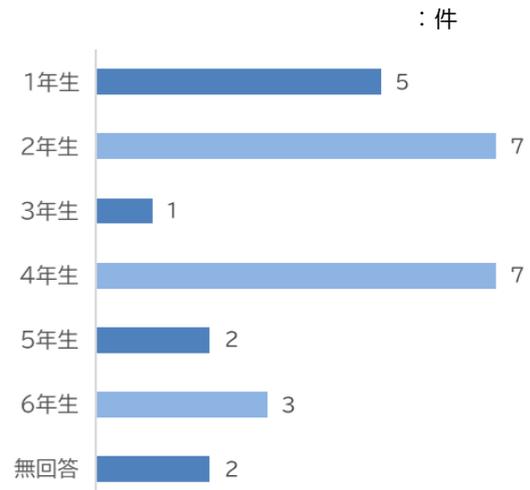
1. 児童館(小学生)

配布枚数	100枚	回収枚数	27枚	回答率	27.0%
------	------	------	-----	-----	-------

(1)属性と楽しみ

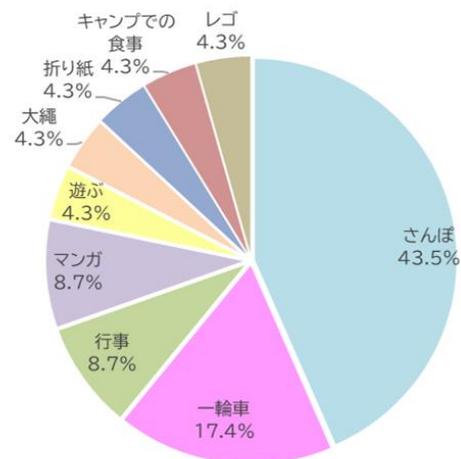
①あなたは何年生ですか

回答	件数	割合
1年生	5	18.5%
2年生	7	25.9%
3年生	1	3.7%
4年生	7	25.9%
5年生	2	7.4%
6年生	3	11.1%
無回答	2	7.4%
合計	27	100.0%



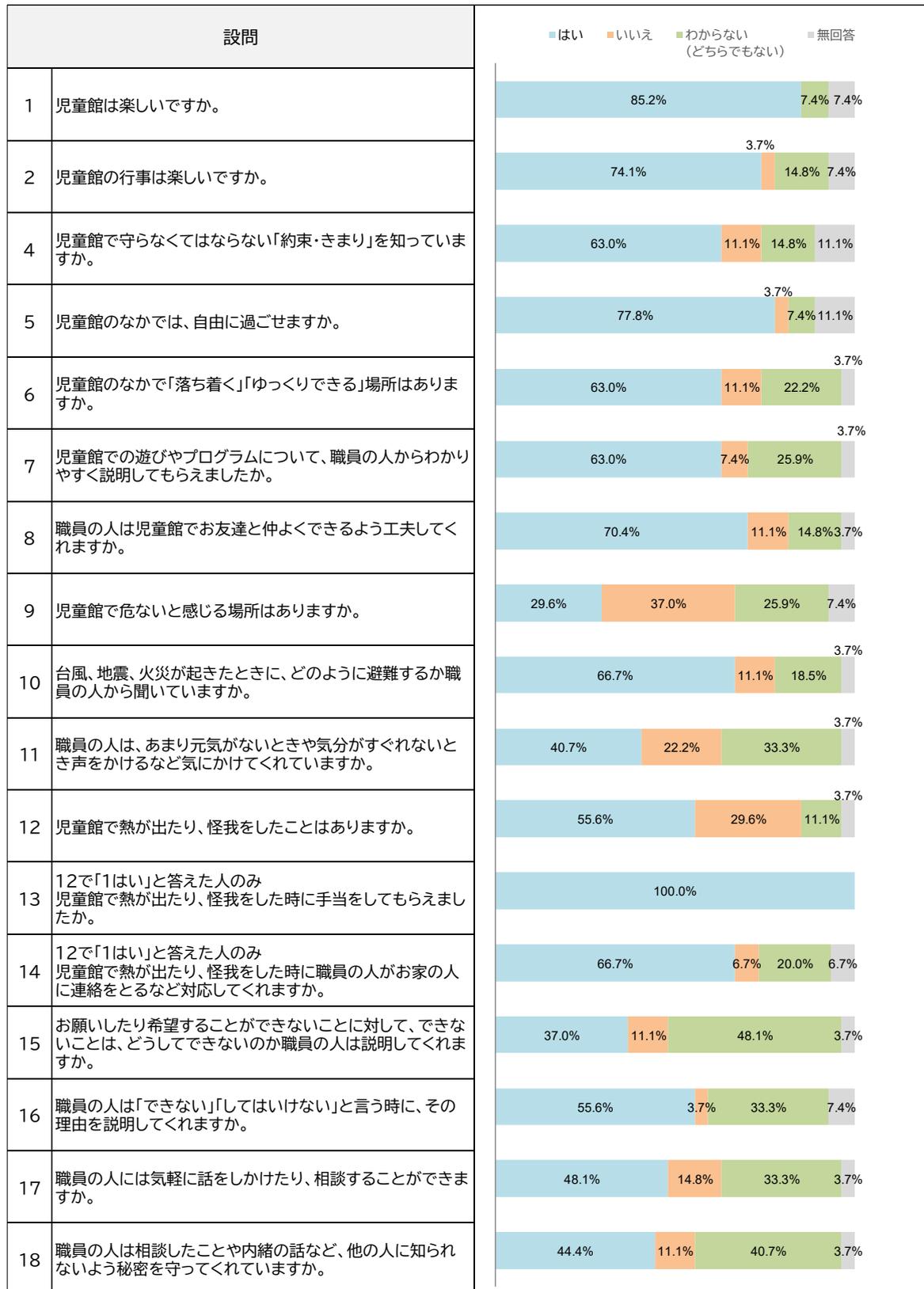
③児童館でとくに楽しみにしていること(複数回答可)

回答	件数	割合
さんぽ	10	43.5%
一輪車	4	17.4%
行事	2	8.7%
マンガ	2	8.7%
遊ぶ	1	4.3%
大縄	1	4.3%
折り紙	1	4.3%
キャンプでの食事	1	4.3%
レゴ	1	4.3%
合計	23	100.0%



(2)各設問に対する回答

①グラフ



②数値

No.	設 問	評 点				
		はい	いいえ	わからない (どちらでも もない)	無回答	合計
1	児童館は楽しいですか。	23	0	2	2	27
		85.2%	0.0%	7.4%	7.4%	100.0%
2	児童館の行事は楽しいですか。	20	1	4	2	27
		74.1%	3.7%	14.8%	7.4%	100.0%
4	児童館で守らなくてはならない「約束・きまり」を知っていますか。	17	3	4	3	27
		63.0%	11.1%	14.8%	11.1%	100.0%
5	児童館のなかでは、自由に過ごせますか。	21	1	2	3	27
		77.8%	3.7%	7.4%	11.1%	100.0%
6	児童館のなかで「落ち着く」「ゆっくりできる」場所はありますか。	17	3	6	1	27
		63.0%	11.1%	22.2%	3.7%	100.0%
7	児童館での遊びやプログラムについて、職員の人からわかりやすく説明してもらえましたか。	17	2	7	1	27
		63.0%	7.4%	25.9%	3.7%	100.0%
8	職員の方は児童館でお友達と仲よくできるよう工夫してくれますか。	19	3	4	1	27
		70.4%	11.1%	14.8%	3.7%	100.0%
9	児童館で危ないと感じる場所はありますか。	8	10	7	2	27
		29.6%	37.0%	25.9%	7.4%	100.0%
10	台風、地震、火災が起きたときに、どのように避難するか職員の人から聞いていますか。	18	3	5	1	27
		66.7%	11.1%	18.5%	3.7%	100.0%
11	職員の方は、あまり元気がないときや気分がすぐれないとき声をかけるなど気にかけてくれていますか。	11	6	9	1	27
		40.7%	22.2%	33.3%	3.7%	100.0%
12	児童館で熱が出たり、怪我をしたことはありますか。	15	8	3	1	27
		55.6%	29.6%	11.1%	3.7%	100.0%
13	12で「1はい」と答えた人のみ 児童館で熱が出たり、怪我をした時に手当をしてもらえましたか。	15	0	0	0	15
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
14	12で「1はい」と答えた人のみ 児童館で熱が出たり、怪我をした時に職員の方がお家の人に連絡をとるなど対応してくれますか。	10	1	3	1	15
		66.7%	6.7%	20.0%	6.7%	100.0%
15	お願いしたり希望することができないことに対して、できないことは、どうしてできないのか職員の方は説明してくれますか。	10	3	13	1	27
		37.0%	11.1%	48.1%	3.7%	100.0%
16	職員の方は「できない」「してはいけない」と言う時に、その理由を説明してくれますか。	15	1	9	2	27
		55.6%	3.7%	33.3%	7.4%	100.0%
17	職員の人には気軽に話しかけたり、相談することができますか。	13	4	9	1	27
		48.1%	14.8%	33.3%	3.7%	100.0%
18	職員の方は相談したことや内緒の話など、他の人に知られないよう秘密を守ってくれていますか。	12	3	11	1	27
		44.4%	11.1%	40.7%	3.7%	100.0%

(3)自由記述

意見・要望	
1	一輪車をもっと多くして。
2	クッキングの回数を増やしてほしい。宿泊の回数を増やしてほしい。
3	工作をいっぱいしたい。
4	さんぽを増やしてほしい。
5	自分の好きなキャラクターのおもちゃがほしい。
6	小学生もバイブレード。
7	天井を高く。
8	ドッジボール用のボール。ロボット、ドラエモン。
9	トランポリン。他1名
10	走り高跳び。
11	風船のヨーヨーがほしい。
12	フュージョンワールド。
13	ボール。
14	本がたくさんほしいです。
15	もっとお泊りやキャンプをしたい。
16	もっと「さんぽ」がしたいな。
17	野球盤。
18	レゴ。

(補足)③児童館でとくに楽しみにしていること

さんぽ	10	大縄	1
一輪車	4	折り紙	1
行事	2	キャンプでの食事	1
マンガ	2	レゴ	1
遊ぶ	1		

ねんどすみだくりつ
2025年度墨田区立フレンドリープラザ
 こうとうばしじどうかん りょうしゃ ちょうさ
江東橋児童館 利用者アンケート調査

すみだくりつ 墨田区立フレンドリープラザ江東橋児童館について 皆さんのご意見やご感想（どのように感じているかなど）を教えてください。回答はできるだけ自分で答え、わからないときはお家の人が職員に尋ねてください。

このアンケートは12月26日までに児童館の「アンケート回収箱」に入れてください。
 回答いただいた用紙は調査目的だけに使用し、答えた人が誰なのかわかることはありません。

■あなたは何年生ですか。

あてはまるもの1つに○をつけてください。

ねんせい 1年生	ねんせい 2年生	ねんせい 3年生	ねんせい 4年生	ねんせい 5年生	ねんせい 6年生
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

■つぎの項目について教えてください。

「はい」「いいえ」「わからない(どちらでもない)」のうち1つを選んで○をつけてください。

こ 項 目	はい	いいえ	わからない どちらでもない
① 児童館は楽しいですか。	1	2	3
② 児童館の行事は楽しいですか。	1	2	3
③ 児童館の活動でとくに楽しみにしていることがあれば教えてください。例：さんぽ、マンガを読む			
④ 児童館で守らなくてはならない「約束・きまり」を知っていますか。	1	2	3
⑤ 児童館のなかでは、自由に過ごせますか。	1	2	3

裏面につづきます

こ 項 目	はい	いいえ	わからない どちらでもない
⑥ 児童館 <small>じどうかん</small> のなかで「落ち着く <small>あちつき</small> 」「ゆっくりできる <small>ばしよ</small> 」場所はありますか。	1	2	3
⑦ 児童館 <small>じどうかん</small> での遊び <small>あそび</small> やクラブ活動 <small>かつどう</small> について、職員 <small>しよくいん</small> の人 <small>ひと</small> からわかりやすく説明 <small>せつめい</small> してもらえましたか。	1	2	3
⑧ 職員 <small>しよくいん</small> の人 <small>ひと</small> は児童館 <small>じどうかん</small> でお友達 <small>ともだち</small> と仲 <small>なか</small> よくできる <small>くまう</small> よう工夫 <small>くまう</small> してくれますか。	1	2	3
⑨ 児童館 <small>じどうかん</small> で危 <small>あぶ</small> ないと感じ <small>かん</small> じる場所 <small>ばしよ</small> はありますか。	1	2	3
⑩ 台風 <small>たいふう</small> 、地震 <small>じしん</small> 、火災 <small>かさい</small> が起きた <small>お</small> ときに、どのように避難 <small>ひなん</small> するか職員 <small>しよくいん</small> の人 <small>ひと</small> から聞いていますか。	1	2	3
⑪ 職員 <small>しよくいん</small> の人 <small>ひと</small> は、あまり元気 <small>げんき</small> がないときや気分 <small>きぶん</small> がすぐれないとき声 <small>こえ</small> をかけるなど気 <small>き</small> にかけて <small>かけて</small> くれていますか。	1	2	3
⑫ 児童館 <small>じどうかん</small> で熱 <small>ねつ</small> が出 <small>で</small> たり、怪我 <small>けが</small> をした <small>した</small> ことはありますか。	1	2	3
⑬ ⑫で「1（はい）」を選 <small>えら</small> んだ人 <small>ひと</small> のみ答 <small>こた</small> えてください。 児童館 <small>じどうかん</small> で熱 <small>ねつ</small> が出 <small>で</small> たり、怪我 <small>けが</small> をした <small>した</small> とき手当て <small>てあて</small> をもらえましたか。	1	2	3
⑭ ⑫で「1（はい）」を選 <small>えら</small> んだ人 <small>ひと</small> のみ答 <small>こた</small> えてください。 児童館 <small>じどうかん</small> で熱 <small>ねつ</small> が出 <small>で</small> たり、怪我 <small>けが</small> をした <small>した</small> 時に職員 <small>しよくいん</small> の人 <small>ひと</small> がお家 <small>うち</small> の人 <small>れんらく</small> に連絡 <small>れんらく</small> をとるなど対 <small>たい</small> 応 <small>おう</small> してくれますか。	1	2	3
⑮ お願 <small>ねが</small> いしたり希 <small>き</small> 望 <small>ぼう</small> することができないこと <small>だい</small> に対して、できないことは、どうしてできないのか職員 <small>しよくいん</small> の人 <small>ひと</small> は説明 <small>せつめい</small> してくれますか。	1	2	3
⑯ 職員 <small>しよくいん</small> の人 <small>ひと</small> は「できない」「してはいけない」と言う <small>い</small> ときに、その理由 <small>りゆう</small> を説明 <small>せつめい</small> してくれましたか。	1	2	3
⑰ 職員 <small>しよくいん</small> の人 <small>ひと</small> には気 <small>き</small> 軽 <small>がる</small> に話 <small>はな</small> しかけたり、相談 <small>そうだん</small> することが出来ますか。	1	2	3
⑱ 職員 <small>しよくいん</small> の人 <small>ひと</small> は相談 <small>さい</small> したこと <small>ないしよ</small> や内緒 <small>はなし</small> の話 <small>はな</small> など、他 <small>ほか</small> の人 <small>ひと</small> に知 <small>し</small> られないよう秘密 <small>ひみつ</small> を守 <small>まも</small> って <small>まも</small> っていますか。	1	2	3

■ 児童館じどうかんについて思おもうこといや言いいたいことじゆうを自由かに書かいてください。

例：「こんなおもちゃがあったらいい」「もっとこんなイベントをやしてほしい」など。

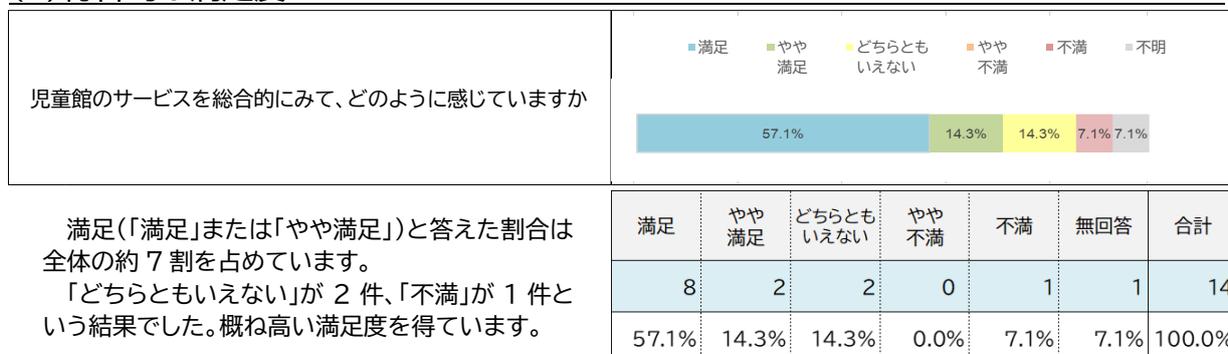
アンケートは以上いじょうです。ありがとうございました。

調査機関：経営創研株式会社（東京都中央区日本橋大伝馬町17番3号）電話：03-6661-9410

2. 児童館(中高生)

配布枚数	50 枚	回収枚数	14 枚	回答率	28.0%
------	------	------	------	-----	-------

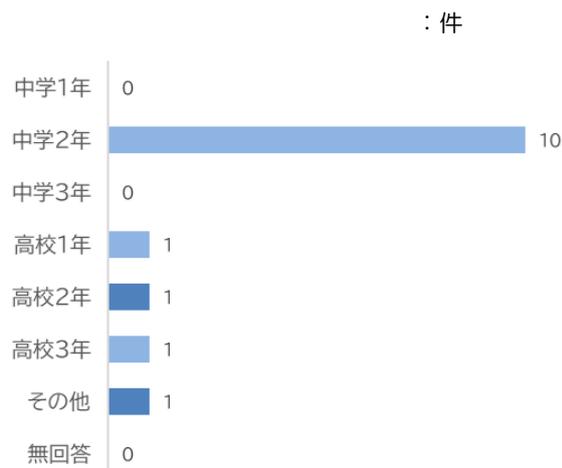
(1)総合的な満足度



(2)属性および利用頻度

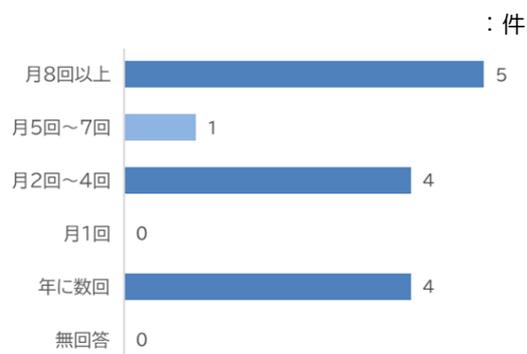
①あなたは何年生ですか

回答	件数	割合
中学1年	0	0.0%
中学2年	10	71.4%
中学3年	0	0.0%
高校1年	1	7.1%
高校2年	1	7.1%
高校3年	1	7.1%
その他	1	7.1%
無回答	0	0.0%
合計	14	100.0%



②どのくらいのペースで利用していますか(最も近いもの)

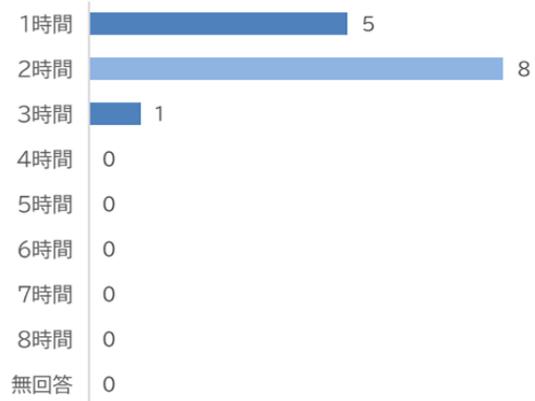
回答	件数	割合
月8回以上	5	35.7%
月5回~7回	1	7.1%
月2回~4回	4	28.6%
月1回	0	0.0%
年に数回	4	28.6%
無回答	0	0.0%
合計	14	100.0%



③主な利用時間を教えてください

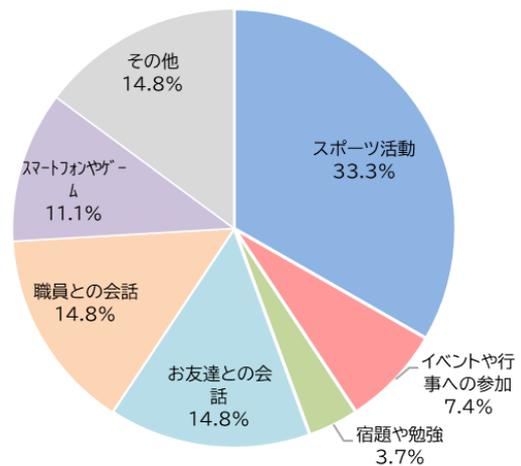
：件

回答	件数	割合
1時間	5	35.7%
2時間	8	57.1%
3時間	1	7.1%
4時間	0	0.0%
5時間	0	0.0%
6時間	0	0.0%
7時間	0	0.0%
8時間	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	14	100.0%



④主にどのような目的で利用していますか(複数回答可)

回答	件数	割合
スポーツ活動	9	33.3%
イベントや行事への参加	2	7.4%
図書室の利用	0	0.0%
宿題や勉強	1	3.7%
お友達との会話	4	14.8%
職員との会話	4	14.8%
スマートフォンやゲーム	3	11.1%
その他	4	14.8%
無回答	0	0.0%
合計	27	100.0%



その他・・・ボードゲーム2人、カードゲーム1人

(3)各設問に対する回答

No.	設 問	■はい ■いいえ ■わからない (どちらでもない) ■不明
1	児童館の情報はホームページやおたより等から簡単に入手できましたか。	28.6% 28.6% 35.7% 7.1%
2	上記①の情報は、わかりやすい内容になっていましたか。	28.6% 14.3% 50.0% 7.1%
3	児童館は楽しいですか。 (または「居場所」として心地よい場所ですか)	78.6% 7.1% 14.3%
4	児童館の利用ルール(きまり)は、明確でわかりやすいですか。	85.7% 7.1% 7.1%
5	児童館の施設やトイレ等は清潔に保たれていると思いますか。	71.4% 14.3% 7.1% 7.1%
6	児童館のなかに、リラックスできる場所はありますか。	85.7% 7.1% 7.1%
7	児童館は気軽に利用しやすい環境または雰囲気ですか。	64.3% 21.4% 7.1% 7.1%
8	異なる年齢の子と交流する機会がありますか。	71.4% 14.3% 7.1% 7.1%
9	児童館が提供する事業(行事・相談・イベント等)は充実していますか。	71.4% 7.1% 14.3% 7.1%
10	利用者から児童館に意見や提案を伝えられる仕組みや機会がありますか。	78.6% 7.1% 7.1% 7.1%
11	児童館に対する意見や提案に対して、できない場合はどうしてできないのか職員の人には理由を説明してくれますか。	57.1% 7.1% 28.6% 7.1%
12	児童館では地域や地域の人と連携した活動がおこなわれていると思いますか。	64.3% 7.1% 21.4% 7.1%
13	職員の人に気軽に話しかけたり、相談をしたりすることができますか。	78.6% 7.1% 7.1%
14	職員の人には他の人に知られたくないことや内緒の話などの秘密を守ってくれていますか。	71.4% 7.1% 7.1% 14.3%
15	感染症対策は適切だと思いますか。 (マスク・手洗い・消毒・換気など)	57.1% 14.3% 21.4% 7.1%
16	児童館では危険だと感じる場所がありますか。	42.9% 21.4% 28.6% 7.1%

②数値

No.	設 問	評 点				合計
		はい	いいえ	わからな い どちらで もない	無回答	
1	児童館の情報はホームページやおたより等から簡単に入手できましたか。	4	4	5	1	14
		28.6%	28.6%	35.7%	7.1%	100.0%
2	上記①の情報は、わかりやすい内容になっていましたか。	4	2	7	1	14
		28.6%	14.3%	50.0%	7.1%	100.0%
3	児童館は楽しいですか。 (または「居場所」として心地よい場所ですか)	11	1	0	2	14
		78.6%	7.1%	0.0%	14.3%	100.0%
4	児童館の利用ルール(きまり)は、明確でわかりやすいですか。	12	1	0	1	14
		85.7%	7.1%	0.0%	7.1%	100.0%
5	児童館の施設やトイレ等は清潔に保たれていると思いますか。	10	2	1	1	14
		71.4%	14.3%	7.1%	7.1%	100.0%
6	児童館のなかに、リラックスできる場所がありますか。	12	1	0	1	14
		85.7%	7.1%	0.0%	7.1%	100.0%
7	児童館は気軽に利用しやすい環境または雰囲気ですか。	9	3	1	1	14
		64.3%	21.4%	7.1%	7.1%	100.0%
8	異なる年齢の子と交流する機会がありますか。	10	2	1	1	14
		71.4%	14.3%	7.1%	7.1%	100.0%
9	児童館が提供する事業(行事・相談・イベント等)は充実していますか。	10	1	2	1	14
		71.4%	7.1%	14.3%	7.1%	100.0%
10	利用者から児童館に意見や提案を伝えられる仕組みや機会がありますか。	11	1	1	1	14
		78.6%	7.1%	7.1%	7.1%	100.0%
11	児童館に対する意見や提案に対して、できない場合はどうしてできないのか職員の人は理由を説明してくれますか。	8	1	4	1	14
		57.1%	7.1%	28.6%	7.1%	100.0%
12	児童館では地域や地域の人と連携した活動がおこなわれていると思いますか。	9	1	3	1	14
		64.3%	7.1%	21.4%	7.1%	100.0%
13	職員の人に気軽に話しかけたり、相談をしたりすることができますか。	11	1	1	1	14
		78.6%	7.1%	7.1%	7.1%	100.0%
14	職員の人は他の人に知られたくないことや内緒の話などの秘密を守ってくれていますか。	10	1	1	2	14
		71.4%	7.1%	7.1%	14.3%	100.0%
15	感染症対策は適切だと思いますか。 (マスク・手洗い・消毒・換気など)	8	2	3	1	14
		57.1%	14.3%	21.4%	7.1%	100.0%
16	児童館では危険だと感じる場所がありますか。	6	3	4	1	14
		42.9%	21.4%	28.6%	7.1%	100.0%

(4)自由記述

意見・要望	
1	楽しいです。
2	いつもありがとう。

■児童館を利用した感想をお聞かせください。

回答は「はい」「いいえ」「わからない(どちらでもない)」から1つを選(え)らんで○をつけてください。

項目	はい	いいえ	わからない どちらでもない
① 児童館の情報はホームページやおたより等から簡単に入手できましたか。	1	2	3
② 上記①の情報は、わかりやすい内容になっていましたか。	1	2	3
③ 児童館は楽しいですか(または「居場所」として心地よい場所ですか)。	1	2	3
④ 児童館の利用ルール(きまり)は、明確でわかりやすいですか。	1	2	3
⑤ 児童館の施設やトイレ等は清潔に保たれていると思いますか。	1	2	3
⑥ 児童館のなかに、リラックスできる場所がありますか。	1	2	3
⑦ 児童館は気軽に利用しやすい環境または雰囲気ですか。	1	2	3
⑧ 異なる年齢の子と交流する機会がありますか。	1	2	3
⑨ 児童館が提供する事業(行事・相談・イベント等)は充実していますか。	1	2	3
⑩ 利用者から児童館に意見や提案を伝えられる仕組みや機会がありますか。	1	2	3
⑪ 児童館に対する意見や提案に対して、できない場合はどうしてできないのか職員の人は理由を説明してくれますか。	1	2	3
⑫ 児童館では地域や地域の人と連携した活動が行われていると思いますか。	1	2	3
⑬ 職員の人に気軽に話かけたり、相談をしたりすることができますか。	1	2	3
⑭ 職員の人とは他の人に知られたくないことや内緒の話などの秘密を守ってくれていますか。	1	2	3
⑮ 感染症対策は適切だと思いますか(マスク・手洗い・消毒・換気など)。	1	2	3
⑯ 児童館で危険だと感じる場所がありますか。	1	2	3

■児童館のサービスを総合的にみて、どのように感じていますか。

満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満
1	2	3	4	5

■児童館へのご意見などご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

3. 児童館(一般・親子)

配布枚数	100 枚	回収枚数	69 枚	回答率	69.0%
------	-------	------	------	-----	-------

(1)総合的な満足度



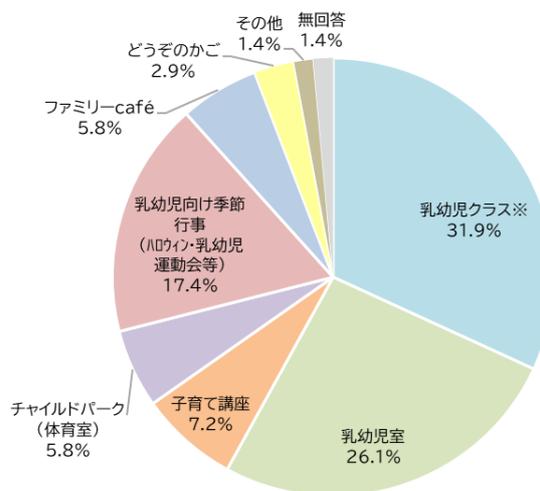
今回の調査では回答者の全員が満足(「満足」または「やや満足」と答えています。
極めて高い満足度を得ているといえます。

満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答	合計
19	10	0	0	0	0	29
65.5%	34.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

(2)属性および利用頻度

①どのような事業・館内施設を利用していますか(複数回答可)

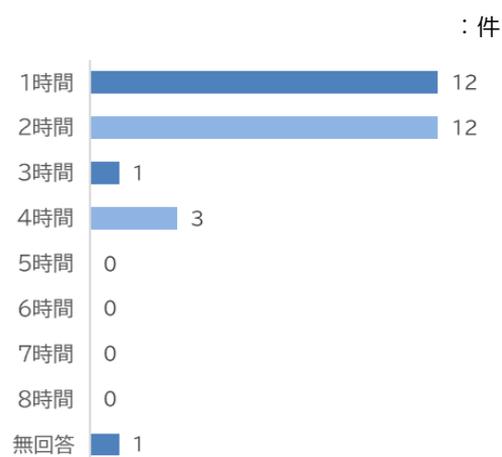
回答	件数	割合
乳幼児クラス※	22	31.9%
乳幼児室	18	26.1%
子育て講座	5	7.2%
チャイルドパーク(体育室)	4	5.8%
乳幼児向け季節行事 (ハロウィン・乳幼児運動会等)	12	17.4%
ファミリーcafé	4	5.8%
どうぞのかご	2	2.9%
フードパントリー	0	0.0%
その他	1	1.4%
無回答	1	1.4%
合計	69	100.0%



※低月齢／高月齢・にこにこスマイル・ミラクルワーク・わいわいキッズ

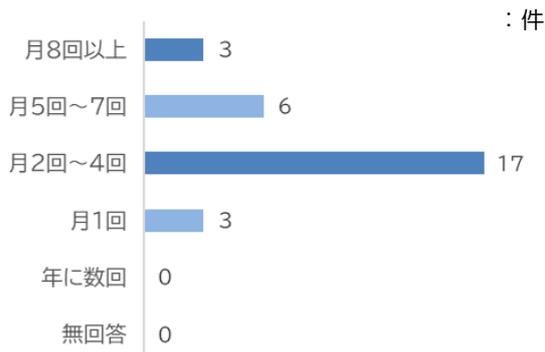
②主な利用時間は何時から何時までですか(利用時間)

回 答	件数	割合
1時間	12	41%
2時間	12	41%
3時間	1	3%
4時間	3	10%
5時間	0	0%
6時間	0	0%
7時間	0	0%
8時間	0	0%
無回答	1	3%
合 計	29	100%



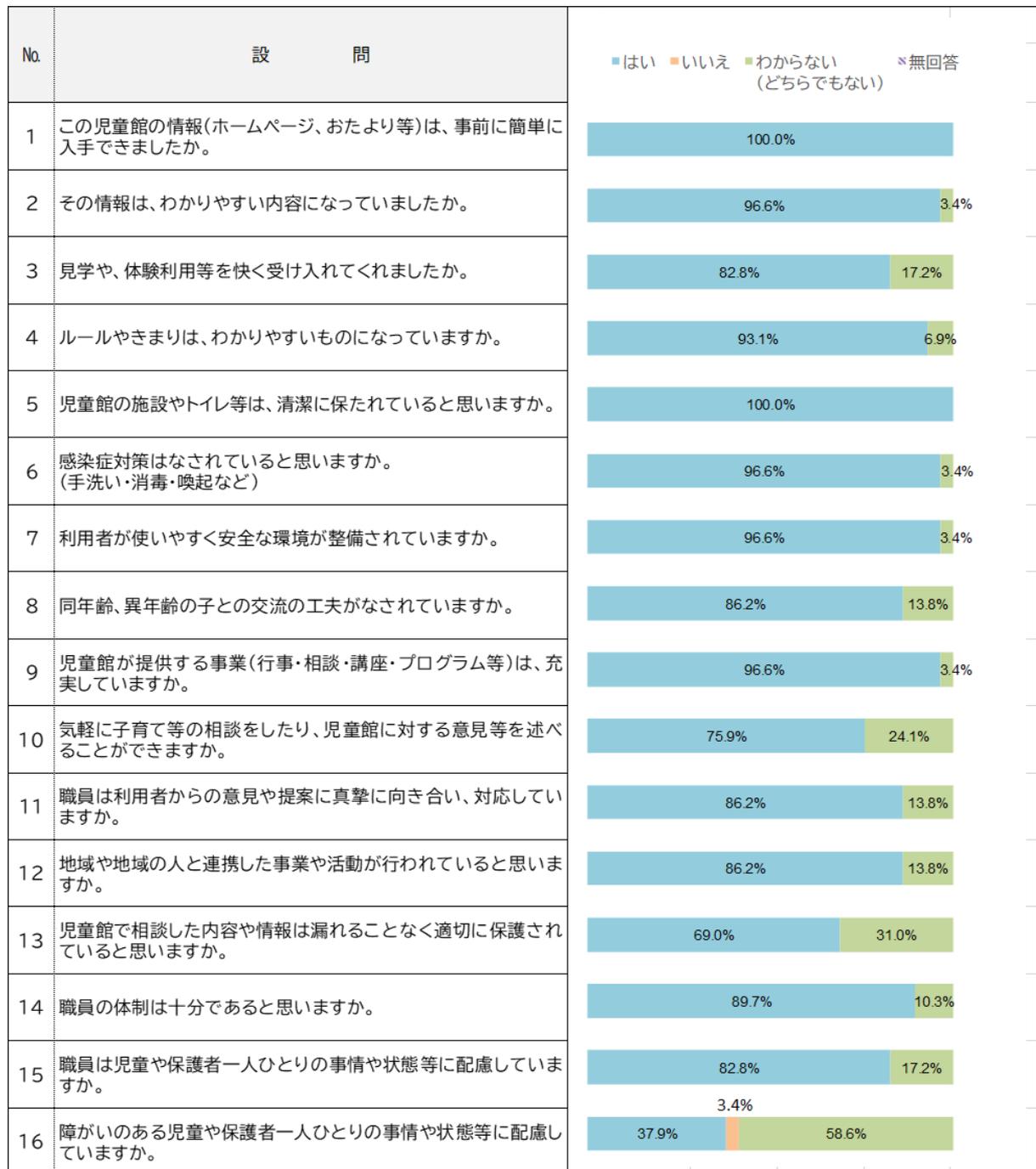
③お子さんの利用回数はどのくらいですか(最も近い回数)

回 答	件数	割合
月8回以上	3	10.3%
月5回~7回	6	20.7%
月2回~4回	17	58.6%
月1回	3	10.3%
年に数回	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合 計	29	100.0%



(3)各設問に対する回答

①グラフ



②数値

No.	設 問	評 点				
		はい	いいえ	わからない (どちらでもない)	無回答	合計
1	この児童館の情報(ホームページ、おたより等)は、事前に簡単に入手できましたか。	29	0	0	0	29
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2	その情報は、わかりやすい内容になっていましたか。	28	0	1	0	29
		96.6%	0.0%	3.4%	0.0%	100.0%
3	見学や、体験利用等を快く受け入れてくれましたか。	24	0	5	0	29
		82.8%	0.0%	17.2%	0.0%	100.0%
4	ルールやきまりは、わかりやすいものになっていますか。	27	0	2	0	29
		93.1%	0.0%	6.9%	0.0%	100.0%
5	児童館の施設やトイレ等は、清潔に保たれていると思いますか。	29	0	0	0	29
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
6	感染症対策はなされていると思いますか。 (手洗い・消毒・換気など)	28	0	1	0	29
		96.6%	0.0%	3.4%	0.0%	100.0%
7	利用者が使いやすく安全な環境が整備されていますか。	28	0	1	0	29
		96.6%	0.0%	3.4%	0.0%	100.0%
8	同年齢、異年齢の子との交流の工夫がなされていますか。	25	0	4	0	29
		86.2%	0.0%	13.8%	0.0%	100.0%
9	児童館が提供する事業(行事・相談・講座・プログラム等)は、充実していますか。	28	0	1	0	29
		96.6%	0.0%	3.4%	0.0%	100.0%
10	気軽に子育て等の相談をしたり、児童館に対する意見等を述べる事ができますか。	22	0	7	0	29
		75.9%	0.0%	24.1%	0.0%	100.0%
11	職員は利用者からの意見や提案に真摯に向き合い、対応していますか。	25	0	4	0	29
		86.2%	0.0%	13.8%	0.0%	100.0%
12	地域や地域の人と連携した事業や活動が行われていると思いますか。	25	0	4	0	29
		86.2%	0.0%	13.8%	0.0%	100.0%
13	児童館で相談した内容や情報は漏れることなく適切に保護されていると思いますか。	20	0	9	0	29
		69.0%	0.0%	31.0%	0.0%	100.0%
14	職員の体制は十分であると思いますか。	26	0	3	0	29
		89.7%	0.0%	10.3%	0.0%	100.0%
15	職員は児童や保護者一人ひとりの事情や状態等に配慮していますか。	24	0	5	0	29
		82.8%	0.0%	17.2%	0.0%	100.0%
16	障がいのある児童や保護者一人ひとりの事情や状態等に配慮していますか。	11	1	17	0	29
		37.9%	3.4%	58.6%	0.0%	100.0%

(4)自由記述

意見・要望	
1	いつもありがとうございます。
2	いつもお世話になっております。職員の皆さんがいつも温かく声を掛けてくれて有難いです。とても楽しく通わせて頂いております。
3	いつも楽しく利用させて頂いております。有難うございます。
4	いつもよくして頂き有難うございます。
5	江東区から利用させてもらっていますが、快く受け入れて頂けて嬉しかったです。ニコニコスマイルの取組とても楽しめました。
6	交流の場があり、子育て中の者としては有難いです。
7	設備が古いと感じる点があります。
8	楽しいイベントがあって嬉しいです。
9	楽しく過ごしているようで助かっています。
10	使わなくなったおもちゃを寄付できるような場があると嬉しい。(または、バザーのような)
11	長い間開いているので助かっています。
12	低月齢の絵本がもっとたくさんあると嬉しいです。 母親向けの本(離乳食本)もあると嬉しいです。
13	ベビーマッサージを希望します。
14	保育園に入った後も行ける土日プログラムがあると嬉しいです。

■ 児童館を利用した感想をお聞かせください。

回答は「はい」「いいえ」「わからない（どちらでもない）」から1つを選んで○をつけてください。

項目	はい	いいえ	わからない どちらでもない
① この児童館の情報（ホームページ、おたより等）は、事前に簡単に入手できましたか。	1	2	3
② その情報は、わかりやすい内容になっていましたか。	1	2	3
③ 見学や、体験利用等を快く受け入れてくれましたか。	1	2	3
④ ルールやきまりは、わかりやすいものになっていますか。	1	2	3
⑤ 児童館の施設やトイレ等は、清潔に保たれていると思いますか。	1	2	3
⑥ 感染症対策はなされていると思いますか（手洗い・消毒・換気など）。	1	2	3
⑦ 利用者が使いやすく安全な環境が整備されていますか。	1	2	3
⑧ 同年齢、異年齢の子との交流に工夫がなされていますか。	1	2	3
⑨ 児童館が提供する事業（行事・相談・プログラム等）は、充実していますか。	1	2	3
⑩ 気軽に子育て等の相談をしたり、児童館に対する意見等を述べることができますか。	1	2	3
⑪ 職員は利用者からの意見や提案に真摯に向き合い、対応していますか。	1	2	3
⑫ 地域や地域の人と連携した事業や活動が行われていると思いますか。	1	2	3
⑬ 児童館で相談した内容や情報は漏れることなく適切に保護されていると思いますか。	1	2	3
⑭ 職員の体制は十分であると思いますか。	1	2	3
⑮ 職員は児童や保護者一人ひとりの事情や状態等に配慮していますか。	1	2	3
⑯ 障がいのある児童への配慮は十分なされていると思いますか。	1	2	3

■ 児童館のサービスを総合的にみて、どのように感じていますか。

満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満
1	2	3	4	5

■ 児童館へのご意見などご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

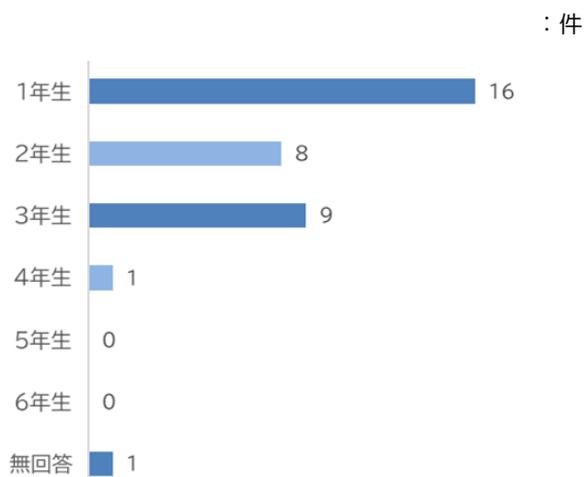
4. 学童クラブ(小学生)

配布枚数	80 枚	回収枚数	35 枚	回答率	43.8%
------	------	------	------	-----	-------

(1)属性と楽しみ

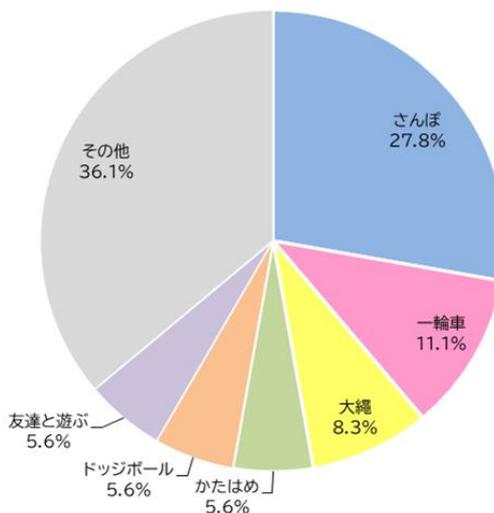
①あなたは何年生ですか

回 答	件数	割合
1年生	16	45.7%
2年生	8	22.9%
3年生	9	25.7%
4年生	1	2.9%
5年生	0	0.0%
6年生	0	0.0%
無回答	1	2.9%
合 計	35	100.0%



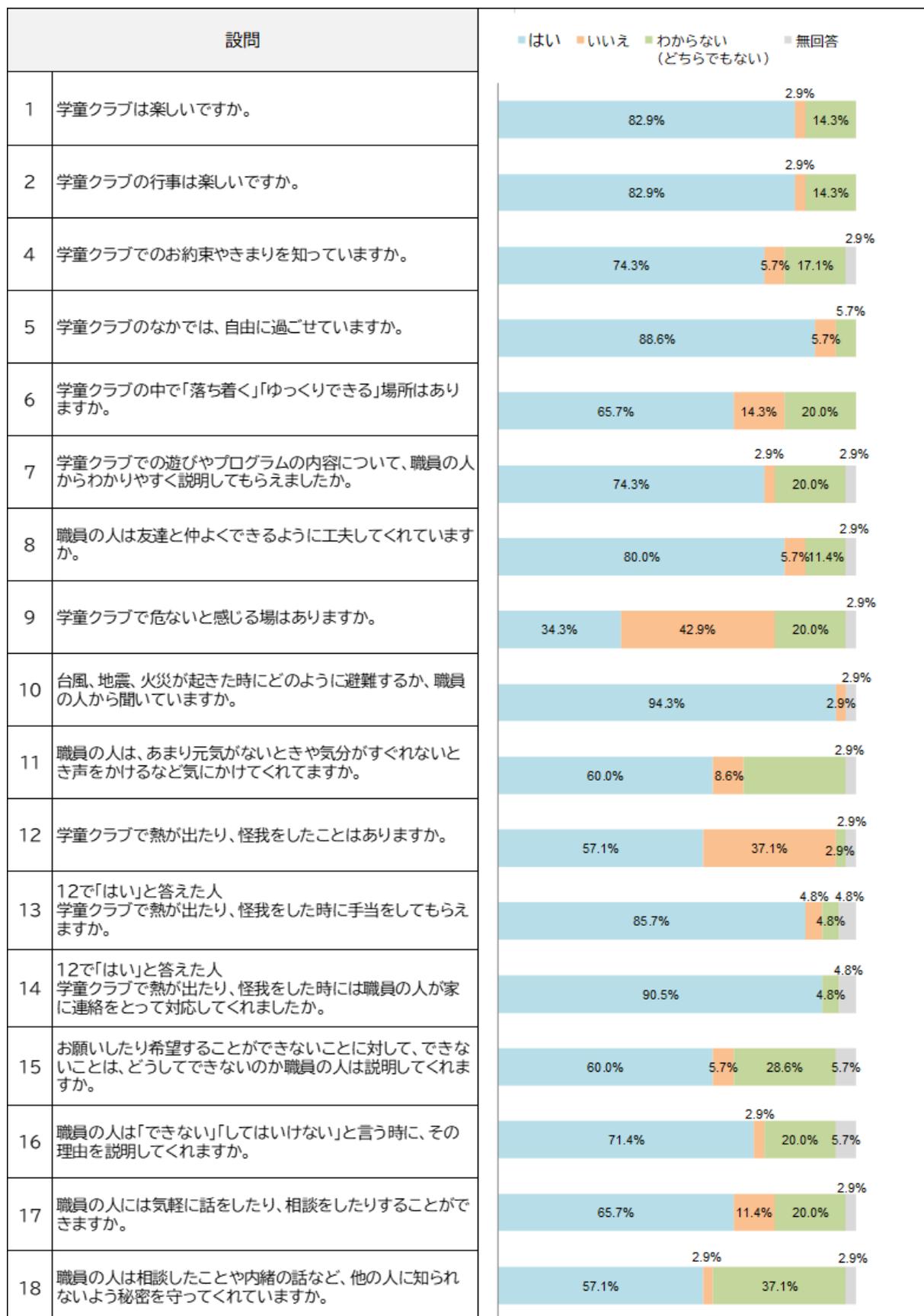
③学童クラブでとくに楽しみにしていること(複数回答可)

回 答	件数	割合
さんぽ	10	27.8%
一輪車	4	11.1%
大縄	3	8.3%
かたはめ	2	5.6%
ドッジボール	2	5.6%
友達と遊ぶ	2	5.6%
その他	13	36.1%
合 計	36	100.0%



(2)各設問に対する回答

①グラフ



②数値

No.	設 問	評 点				
		はい	いいえ	わからない (どちらでもない)	無回答	合計
1	学童クラブは楽しいですか。	29	1	5	0	35
		82.9%	2.9%	14.3%	0.0%	100.0%
2	学童クラブの行事は楽しいですか。	29	1	5	0	35
		82.9%	2.9%	14.3%	0.0%	100.0%
4	学童クラブでのお約束やきまりを知っていますか。	26	2	6	1	35
		74.3%	5.7%	17.1%	2.9%	100.0%
5	学童クラブのなかでは、自由に過ごさせていますか。	31	2	2	0	35
		88.6%	5.7%	5.7%	0.0%	100.0%
6	学童クラブの中で「落ち着く」「ゆっくりできる」場所がありますか。	23	5	7	0	35
		65.7%	14.3%	20.0%	0.0%	100.0%
7	学童クラブでの遊びやプログラムの内容について、職員の人からわかりやすく説明してもらえましたか。	26	1	7	1	35
		74.3%	2.9%	20.0%	2.9%	100.0%
8	職員の方は友達と仲よくできるように工夫してくれていますか。	28	2	4	1	35
		80.0%	5.7%	11.4%	2.9%	100.0%
9	学童クラブで危ないと感じる場はありますか。	12	15	7	1	35
		34.3%	42.9%	20.0%	2.9%	100.0%
10	台風、地震、火災が起きた時にどのように避難するか、職員の人から聞いていますか。	33	1	0	1	35
		94.3%	2.9%	0.0%	2.9%	100.0%
11	職員の方は、あまり元気がないときや気分がすぐれないとき声をかけるなど気にかけてくれますか。	21	3	10	1	35
		60.0%	8.6%	28.6%	2.9%	100.0%
12	学童クラブで熱が出たり、怪我をしたことはありますか。	20	13	1	1	35
		57.1%	37.1%	2.9%	2.9%	100.0%
13	12で「はい」と答えた人 学童クラブで熱が出たり、怪我をした時に手当をしてもらえますか。	18	1	1	1	21
		85.7%	4.8%	4.8%	4.8%	100.0%
14	12で「はい」と答えた人 学童クラブで熱が出たり、怪我をした時には職員の方が家に連絡をとって対応してくれましたか。	19	0	1	1	21
		90.5%	0.0%	4.8%	4.8%	100.0%
15	お願いしたり希望することができないことに対して、できないことは、どうしてできないのか職員の方は説明してくれますか。	21	2	10	2	35
		60.0%	5.7%	28.6%	5.7%	100.0%
16	職員の方は「できない」「してはいけない」と言う時に、その理由を説明してくれますか。	25	1	7	2	35
		71.4%	2.9%	20.0%	5.7%	100.0%
17	職員の方には気軽に話をしたり、相談をしたりすることができますか。	23	4	7	1	35
		65.7%	11.4%	20.0%	2.9%	100.0%
18	職員の方は相談したことや内緒の話など、他の人に知られないよう秘密を守ってくれていますか。	20	1	13	1	35
		57.1%	2.9%	37.1%	2.9%	100.0%

(3)自由記述

意見・要望	
1	GAKUDO NI TANOSHI DESU
2	編み物をもっとしたい。
3	一輪車と大縄を増やして。
4	一輪車の時間を増やしてほしい。
5	一輪車をもう少し増やしてほしい。階段をもっと楽しくしてほしい。2階に最新のマンガを増やしてほしい。1階の椅子を増やしてほしい。一輪車の一時間できる時間を違う日にしてほしい。1階の季節の行事の飾りをもっと増やしてほしい。おやつを少し豪華にしてほしい。
6	お菓子を4個にしてほしい。
7	お菓子をもっと豪華にしてほしい。
8	お楽しみおやつをもっと豪華にしてほしいです。
9	お友達と遊ぶ道具をもっと増やしてほしい。ゲームなど。
10	おやつを5こに増やして下さい。
11	おやつを多くしてほしい。
12	おやつを豪華にしてほしい。
13	クリスマスパーティーを日曜日にしてほしいです。
14	これからももっと一緒に過ごして下さい。先生方皆さんいつもありがとうございます。
15	さんぼの時間を長くして下さい。
16	上級生とのドッジボール遊びで、手加減がなく危ない、怖いと感じた。
17	場所が狭い。
18	もう少しクラブで工作を増やしてほしい。遊びを増やしたらもっと楽しい。ケガをしない遊びを多くする。
19	もっとおもちゃを増やしたら楽しいです。
20	モルックの時間を増やしてほしい。ドッジボールの時間も増やしてほしい。
21	来年、低学年さんぼの時間を増やしてほしい。エレベーターがほしい。

(補足)③学童クラブでとくに楽しみにしていること

さんぼ	10	LAQ	1	誕生日会	1	モルック	1
一輪車	8	編み物	1	チャンピオンドッ	1		
大縄、	3	おしり探偵の絵を見る、	1	ハンドメイキング	1		
かたはめ	2	おやつ	1	ブロック	1		
ドッジボール	2	クラブde工作に参加	1	マンガ	1		
友達と遊ぶ	2	ゲーム	1	マンカラ	1		

ねんどすみだくりつ
2025年度墨田区立フレンドリープラザ

こうとうはしじどうかんがくどう りようしゃ ちょうさ
江東橋児童館学童クラブ 利用者アンケート調査

すみだくりつ 墨田区立フレンドリープラザ江東橋児童館学童クラブについてみな 皆さんのご意見やご感想(どの ように感じているかなど)をおし おし 教えてください。回答はできるだけ自分で答え、わからないときは おうち ひと しょくいん たす お家の人が職員に尋ねてください。

このアンケートは12月26日までに学童クラブの「アンケート回収箱」に入れてください。 かいとう かいとう ようし ちやうさもくてもき しよう 回答いただいた用紙は調査目的だけに使用し、 だれ だれ 答えた人が誰なのかわかることはありません。

■あなたは何年生ですか。

あてはまるもの1つに○をつけてください。

1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	6 年生
------	------	------	------	------	------

■つぎの項目について教えてください。あてはまるもの1つに○をつけてください。

項 目	はい	いいえ	わからない どちらでもない
① 学童クラブは楽しいですか。	1	2	3
② 学童クラブの行事は楽しいですか。	1	2	3
③ 学童クラブでとくに楽しみにしていることがあれば教えてください。 例：さんぽ・ドッジ、マンガを読む。			
④ 学童クラブでのお約束やきまりを知っていますか。	1	2	3
⑤ 学童クラブのなかでは、自由に過ごさせていますか。	1	2	3
⑥ 学童クラブのなかに「落ち着く」「ゆっくりできる」場所はありますか。	1	2	3

裏面に続く

項目	はい	いいえ	わからない どちらでもない
⑦ 学童クラブでの遊びやプログラムの内容について、職員の人からわかりやすく説明してもらえましたか。	1	2	3
⑧ 職員の方は友達とケンカした時などに話をしてくれますか。	1	2	3
⑨ 学童クラブで危ないと感じる場所がありますか。	1	2	3
⑩ 台風、地震、火災が起きた時にどのように避難するか、職員の人から聞いていますか。	1	2	3
⑪ 職員の方は、あまり元気がないときや気分がすくれないとき声をかけるなど気にかけてくれていますか。	1	2	3
⑫ 学童クラブで熱が出たり、怪我をしたことはありますか。	1	2	3
⑬ ⑫で「1 はい」と答えた人のみ答えてください。 学童クラブで熱が出たり、怪我をした時に手当てをしてもらえますか。	1	2	3
⑭ ⑫で「1 はい」と答えた人のみ答えてください。 学童クラブで熱が出たり、怪我をした時には職員の方が家に連絡をとって対応してくれましたか。	1	2	3
⑮ お願いしたり希望することができないことに対して、できないことは、どうしてできないのか職員の方は説明してくれますか。	1	2	3
⑯ 職員の方は「できない」「してはいけない」と言う時に、その理由を説明してくれますか。	1	2	3
⑰ 職員の方には気軽に話をしたり、相談をしたりすることができますか。	1	2	3
⑱ 職員の方は相談したことや内緒の話など、他の人に知られないよう秘密を守ってくれていますか。	1	2	3

学童クラブについて思うことを自由に書いてください。

例えば「こうしたらもっと楽しい」や「もっとこういう風にしてほしい」と思うことなど。

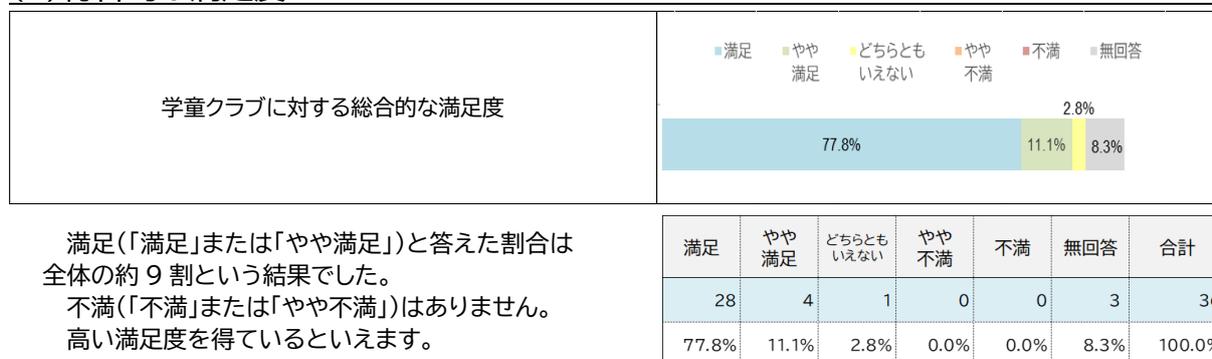
ありがとうございました。

調査機関：経営創研株式会社(東京都中央区日本橋大伝馬町 17 番 3 号) 電話. 03-6661-9410

5. 学童クラブ(保護者)

配布枚数	80 枚	回収枚数	36 枚	回答率	43.8%
------	------	------	------	-----	-------

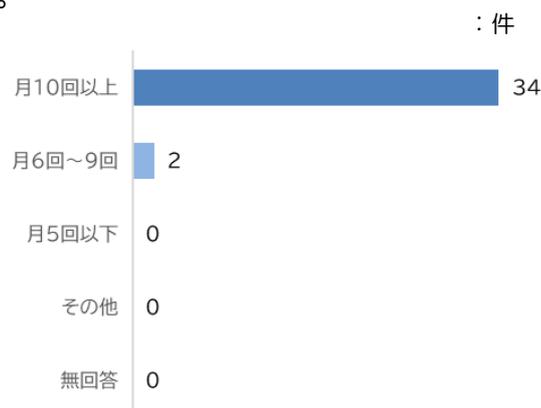
(1)総合的な満足度



(2)利用頻度および属性

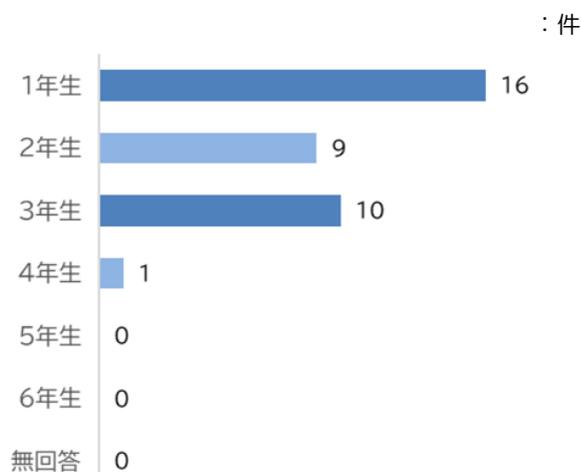
①お子さんの利用回数はどのくらいですか。

回答	件数	割合
月10回以上	34	94.4%
月6回~9回	2	5.6%
月5回以下	0	0.0%
その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	36	100.0%



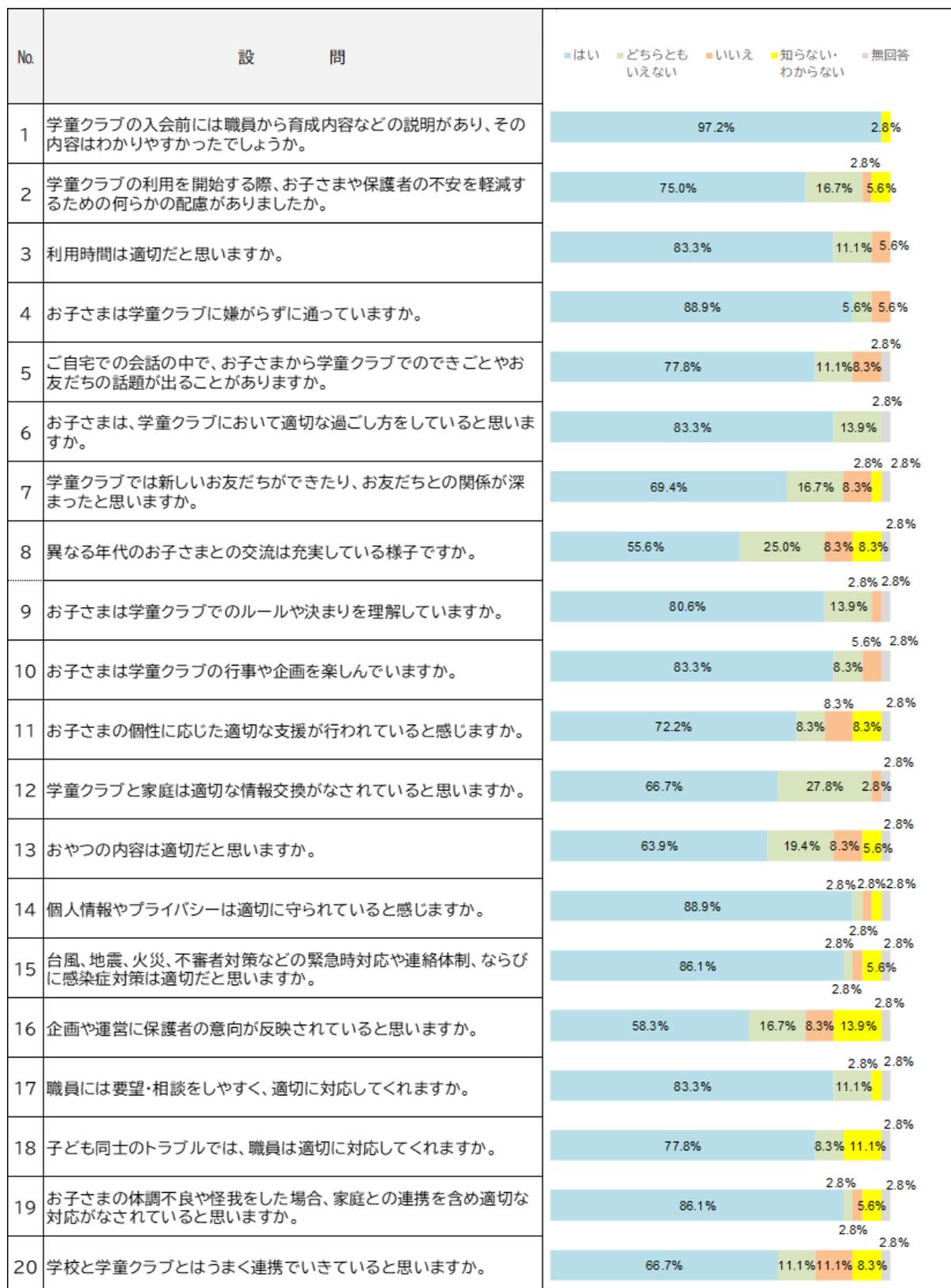
②お子さんの学年は何年生ですか

回答	件数	割合
1年生	16	44.4%
2年生	9	25.0%
3年生	10	27.8%
4年生	1	2.8%
5年生	0	0.0%
6年生	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	36	100.0%



(3)各設問に対する回答

①グラフ



②数値

No.	設 問	評 点					合計
		はい	どちらともいえない	いいえ	知らない・わからない	無回答	
1	学童クラブの入会前には職員から育成内容などの説明があり、その内容はわかりやすかったでしょうか。	35	0	0	1	0	36
		97.2%	0.0%	0.0%	2.8%	0.0%	100.0%
2	学童クラブの利用を開始する際、お子さまや保護者の不安を軽減するための何らかの配慮がありましたか。	27	6	1	2	0	36
		75.0%	16.7%	2.8%	5.6%	0.0%	100.0%
3	利用時間は適切だと思いますか。	30	4	2	0	0	36
		83.3%	11.1%	5.6%	0.0%	0.0%	100.0%
4	お子さまは学童クラブに嫌がらずに通っていますか。	32	2	2	0	0	36
		88.9%	5.6%	5.6%	0.0%	0.0%	100.0%
5	ご自宅での会話の中で、お子さまから学童クラブのできごとやお友だちの話題が出ることがありますか。	28	4	3	0	1	36
		77.8%	11.1%	8.3%	0.0%	2.8%	100.0%
6	お子さまは、学童クラブで適切な過ごし方をしていると思いますか。	30	5	0	0	1	36
		83.3%	13.9%	0.0%	0.0%	2.8%	100.0%
7	学童クラブでは新しいお友だちができたり、お友だちとの関係が深まったと思いますか。	25	6	3	1	1	36
		69.4%	16.7%	8.3%	2.8%	2.8%	100.0%
8	異なる年代のお子さまとの交流は充実している様子ですか。	20	9	3	3	1	36
		55.6%	25.0%	8.3%	8.3%	2.8%	100.0%
9	お子さまは学童クラブでのルールや決まりを理解していますか。	29	5	1	0	1	36
		80.6%	13.9%	2.8%	0.0%	2.8%	100.0%
10	お子さまは学童クラブの行事や企画を楽しんでいますか。	30	3	2	0	1	36
		83.3%	8.3%	5.6%	0.0%	2.8%	100.0%
11	お子さまの個性に応じた適切な支援が行われていると感じますか。	26	3	3	3	1	36
		72.2%	8.3%	8.3%	8.3%	2.8%	100.0%
12	学童クラブと家庭は適切な情報交換がなされていると思いますか。	24	10	1	0	1	36
		66.7%	27.8%	2.8%	0.0%	2.8%	100.0%
13	おやつの内容は適切だと思いますか。	23	7	3	2	1	36
		63.9%	19.4%	8.3%	5.6%	2.8%	100.0%
14	個人情報やプライバシーは適切に守られていると感じますか。	32	1	1	1	1	36
		88.9%	2.8%	2.8%	2.8%	2.8%	100.0%
15	台風、地震、火災、不審者対策などの緊急時対応や連絡体制、ならびに感染症対策は適切だと思いますか。	31	1	1	2	1	36
		86.1%	2.8%	2.8%	5.6%	2.8%	100.0%
16	企画や運営に保護者の意向が反映されていると思いますか。	21	6	3	5	1	36
		58.3%	16.7%	8.3%	13.9%	2.8%	100.0%
17	職員には要望・相談をしやすい、適切に対応してくれますか。	30	4	0	1	1	36
		83.3%	11.1%	0.0%	2.8%	2.8%	100.0%
18	子ども同士のトラブルでは、職員は適切に対応してくれますか。	28	3	0	4	1	36
		77.8%	8.3%	0.0%	11.1%	2.8%	100.0%
19	お子さまの体調不良や怪我をした場合、家庭との連携を含め適切な対応がなされていると思いますか。	31	1	1	2	1	36
		86.1%	2.8%	2.8%	5.6%	2.8%	100.0%
20	学校と学童クラブとはうまく連携できていると思いますか。	24	4	4	3	1	36
		66.7%	11.1%	11.1%	8.3%	2.8%	100.0%

(4)自由記述

意見・要望	
1	朝が7時30分頃の受け入れだととても助かります。
2	アンケートは紙ではなく、データにして下さい。
3	一日育成日にはもう少し長い学習時間を設けてもいいように思います。
4	いつもありがとうございます。楽しく過ごせています。
5	いつもありがとうございます。楽しく過ごせているようでよかったです。
6	いつもありがとうございます。今後も宜しく願いいたします。 夏休みのランチ会、とても有難かったです(子どもも楽しみにしていました)。
7	いつも学童に行かれて嬉しいです。
8	いつも子どもに気を配って下さりありがとうございます。 毎日楽しく学童に通っていて安心しています。
9	いつも楽しい企画をして頂き感謝しています。
10	おやつが少ないと言うことが多いので、腹持ちのよい物にして頂けるといいなと思います。
11	元気いっぱいの子どもの皆様のお世話に、いつも感謝しています。
12	子ども同士のケンカやケガはなるべく報告してほしいです。
13	子どもの様子をよく見て対応して下さい、ありがとうございます。
14	総合的な満足度が「大大大満足」です。子どもに障がいがあり大変困らせる場面が多いにも関わらず、先生方が皆様温かく接して下さるので、毎日楽しく通っております。 この場をお借りしてお礼申し上げます。
15	楽しく通っています。 書いているマンガなど話をしっかりと聞いてくれるのが嬉しいとのこと。
16	チーム制の行事などを増やしてほしい。
17	特別支援級の子どものいつも守り、育ててくれて感謝です。
18	全く不満はないです。ここの児童館に入れてよかったです。

2025 年度墨田区立フレンドリープラザ 江東橋児童館学童クラブ 利用者アンケート調査

【利用者アンケートへのご協力をお願い】

墨田区立フレンドリープラザ江東橋児童館学童クラブでは、今後のよりよいサービス提供を目指し、利用者アンケート調査を実施いたします。アンケート結果は統計的に処理したうえ、サービス改善の参考資料として使用いたします。したがって、記入者を特定したり、この目的以外に使用したりすることはありません。調査目的をご理解のうえ、ご協力いただきますようお願いいたします。回答いただいた用紙は12月26日までに提出用の封筒に入れ、封緘し在籍学童クラブまで提出してください。

調査実施者： 墨田区役所子育て政策課
電話. 03-5608-6195
お問合せ先： 経営創研株式会社(本調査委託先)
東京都中央区日本橋大伝馬町 17 番 3 号 電話. 03-6661-9410

【質問内容】

● 同じ学童クラブに複数のお子さんがいらっしゃる場合は、総合的にご回答ください。

■ お子さんの利用回数はどのくらいですか。

1. 月 10 回以上 2. 月 6～9 回 3. 月 5 回以下

■ お子さんの学年は何年生ですか。

1 年生 2 年生 3 年生 4 年生 5 年生 6 年生

■ つぎの項目について教えてください。1 つを選んで○をつけてください。

	こ 項 目	はい	どちらとも いえない	いいえ	知らない わからない
1	学童クラブの入会前には職員から育成内容などの説明があり、その内容はわかりやすかったですか。	1	2	3	4
2	学童クラブの利用を開始する際、お子さまや保護者の不安を軽減するための何らかの配慮がありましたか。	1	2	3	4
3	利用時間は適切だと思いますか。	1	2	3	4
4	お子さまは学童クラブに嫌がらずに通っていますか。	1	2	3	4

裏面に続きます。

こ 項 目	はい	どちらとも いえない	いいえ	知らない わからない
5 ご自宅での会話の中で、お子さまから学童クラブでのできごとやお友だちの話題が出るがありますか。	1	2	3	4
6 お子さまは、学童クラブで適切な過ごし方をしていてと思いますか。	1	2	3	4
7 学童クラブでは新しいお友だちができたり、お友だちとの関係が深まったと思いますか。	1	2	3	4
8 異なる年代のお子さまとの交流は充実している様子ですか。	1	2	3	4
9 お子さまは学童クラブでのルールや決まりを理解していますか。	1	2	3	4
10 お子さまは学童クラブの行事や企画を楽しんでいますか。	1	2	3	4
11 お子さまの個性に応じた適切な支援が行われていると感じますか。	1	2	3	4
12 学童クラブと家庭は適切な情報交換がなされていると思いますか。	1	2	3	4
13 おやつの内容は適切だと思いますか。	1	2	3	4
14 個人情報やプライバシーは適切に守られていると感じますか。	1	2	3	4
15 台風、地震、火災、不審者対応などの緊急時対応や連絡体制、ならびに感染症対策は適切だと思いますか。	1	2	3	4
16 企画や運営に保護者の意向が反映されていると思いますか。	1	2	3	4
17 職員には要望や相談をしやすく、適切に対応してくれますか。	1	2	3	4
18 子ども同士のトラブルでは、職員は適切に対応してくれますか。	1	2	3	4
19 お子さまが体調不良や怪我をした場合、家庭との連携を含め適切な対応がなされていると思いますか。	1	2	3	4
20 学校と学童クラブとはうまく連携できていると思いますか。	1	2	3	4

■学童クラブに対する総合的な満足度をお聞かせください。

満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満
1	2	3	4	5

■学童クラブに対するご意見やご要望などご自由にお書きください。

きょうりょく
ご協力ありがとうございました。